

産 業 建 設 委 員 会

令和 3 年 5 月 26 日 (水)
午前 10 時 ～ 時 分
全 員 協 議 会 室

【委 員】串崎委員長、飛野副委員長
川上委員、野藤委員、笹田委員、布施委員、道下委員

【委員外】

【議長団】

【執行部】

(産業経済部) 佐々木産業経済部長、大驛商工労働課長、
大谷産業振興課長 (兼広島事務所長)、佐々木ふるさと寄附推進室長、
石原農林振興課長、岡田農林振興課副参事、永見水産振興課長
(都市建設部) 戸津川都市建設部長、西谷建設企画課長 (兼検査室長)、
皆尾建設整備課長、坂根地籍調査課長
(旭 支 所) 西川旭支所長、新開旭支所産業建設課長
(弥 栄 支 所) 外浦弥栄支所長、三浦弥栄支所産業建設課長
(三 隅 支 所) 久佐三隅支所産業建設課長

【事務局】近重書記

議 題

1. 執行部報告事項

- (1) 令和 4 年度国県重点要望事項について 【産業経済部・都市建設部】
- (2) 令和 2 年度 萩・石見空港の状況について (報告) 【商工労働課】
- (3) 令和 2 年度 はまだ産業振興機構活動実績について (報告) 【産業振興課】
- (4) 令和 2 年度 浜田港の概況について (報告) 【産業振興課】
- (5) 令和 2 年度 ふるさと寄附の実績について (報告) 【ふるさと寄附推進室】
- (6) 令和 2 年度 広島事務所活動実績について (報告) 【広島事務所】
- (7) 令和 2 年 浜田市農業産出額について (報告) 【農林振興課】
- (8) 漁業別水揚げについて (報告) 【水産振興課】
- (9) 浜田漁港周辺エリアの施設整備状況について (報告) 【水産振興課】
- (10) 浜田市ふるさと体験村施設の活用について (報告) 【弥栄支所産業建設課】
- (11) その他

2. 所管事務調査

- (1) 浜田港周辺の整備状況について 【水産振興課】

3. その他

(裏面に続く)

4. 産業建設委員会の取組課題について（委員間で協議）
5. はまだ議会だより読者アンケートに寄せられた意見等への対応協議について
（委員間で協議）

令和4年度国県重点要望事項 総括表(県知事要望分)

部	No.	要 望 項 目
総務部	1	浜田港への海上自衛隊艦艇の物資補給基地誘致に向けた支援について
	2	米軍機による低空飛行訓練の中止について
産業経済部	3	島根県浜田沖合石油・天然ガスの資源開発促進について
地域政策部	4	地域公共交通の確保に対する支援について 【新規】
健康福祉部	5	医師・看護師等医療従事者確保対策について
産業経済部 都市建設部	6	重要港湾浜田港について
都市建設部	7	高規格道路の整備促進について
	8	矢原川ダムの事業推進について
教育部	9	オンライン授業等の教育環境整備にかかる財政支援について 【新規】
合 計		県知事要望 9件

総括表(部長以下要望分)

部	No.	要 望 項 目	備 考 (知事要望の有無)
総務部	10	浜田港への海上自衛隊艦艇の物資補給基地誘致に向けた支援について	○
	11	米軍機による低空飛行訓練の中止について	○
産業経済部	12	島根県浜田沖合石油・天然ガスの資源開発促進について	○
地域政策部	13	地域公共交通の確保に対する支援について 【新規】	○
健康福祉部	14	医師・看護師等医療従事者確保対策について	○
都市建設部 ※一部産業経済部	15	重要港湾浜田港について	○
		(1) 岸壁整備等港湾機能の強化について	○
		(2) 荷役業務の安全確保について	○
		(3) リーチスタッカーの整備について	
		(4) 貿易振興に対する支援について	○
		①浜田港国際定期コンテナ航路の維持について	○
		②浜田港振興会の運営支援について	
		③取扱貨物量の増加に向けた販路拡大及び市場開拓支援のための各種プロジェクトの推進について	
		④大型基幹貨物を取り扱う企業の誘致の推進について	
		(5) 浜田港の曳船（タグボート）の確保について	
		(6) 浜田港港湾施設使用料減免に係る対象貨物の拡充について	
都市建設部	16	高規格道路の整備促進について	○
	17	矢原川ダムの事業推進について	○
	18	本庁・支所間を20分で連絡する道路整備について	
		(1) 主要地方道弥栄旭インター線（小坂Ⅲ工区）	
		【継続事業分】	
		(1) 主要地方道	
		①弥栄旭インター線小坂Ⅱ工区(小坂)	
		(2) 林道	
		①林道金城弥栄線	
		②林道三隅線	
	19	まちづくりを支援する県道の幹線道路ネットワークの早期完成と生活関連道路の整備について	
		(1) 主要地方道浜田八重可部線の歩道整備について	
		(2) 主要地方道田所国府線の改良について	
		①上府工区（吉原橋付近～府城センター付近）	
		②本郷工区(浜田作木線交差点～木田境)	
		③戸川工区（新戸川橋～栃谷橋）	
		(3) 主要地方道浜田美都線の改良について	
		【継続事業分】	
		(1) 主要地方道	

部	No.	要 望 項 目	備 考 (知事要望の有無)
		①主要地方道田所国府線 入野工区	
		②主要地方道浜田八重可部線 後野工区、岩畳工区、今市2工区、都川2工区	
		③主要地方道浜田美都線 木都賀工区	
		④主要地方道桜江金城線 追原C工区	
		⑤主要地方道三隅美都線 河内工区	
	20	地域を支える道路網の整備について	
		(1) 一般国道186号について	
		①新犬戻りトンネルの計画について	
		②一般国道186号上来原～波佐地内路肩拡幅整備について	
		(2) 一般県道今福芸北線（久佐～小国）の改良について	
		(3) 一般県道一の瀬折居線（周布地～櫛田原）の改良について	
		(4) 一般県道浜田商港線の交差点改良について（起点側～青川バス停）	
		【継続事業分】	
		(1) 一般国道186号	
		①小国 I 工区（新笹ヶ峠トンネル）	
		②上来原工区（歩道整備）	
		③七条工区（歩道整備）	
		④長田2工区（雪寒対策）	
		(2) 県営農道整備事業	
		①農村地域防災減災事業（農村防災施設整備・緊急避難路整備）	
		②県営農村地域防災減災事業（農村防災施設整備・緊急避難路整備）	
		③県営一般農道（集落間）田原地区 【浜田】	
		(3) 一般県道等	
		①一般県道黒次安城浜田線 長見工区	
		②一般県道三隅井野長浜線 田橋2・3工区、三隅工区	
		③一般県道美川周布線 穂出工区	
		④一般県道波佐芸北線 波佐工区	
		⑤一般県道益田種三隅線 西河内工区	
		⑥一般県道一の瀬折居線 室谷工区	
	21	安全で安心して暮らせる県土を創る川づくりの推進について	
		(1) 小国川河川整備について	
		(2) 久佐川河川整備について 【新規】	
		【継続事業分】	
		(1) 周布川	
		(2) 下府川	
		(3) 唐鐘川	

部	No.	要 望 項 目	備 考 (知事要望の有無)
		(4) 久代川	
		(5) 三隅川	
		(6) 浜田川環境整備について（河内大橋上流部）	
	22	県民の生命や財産を守る砂防事業等の推進について	
		(1) 外ノ浦谷川砂防事業	
		【継続事業分】	
		(1) 急傾斜地崩壊対策事業について	
		①港町A地区	
		②高佐A地区	
		③白砂A地区	
		(2) 砂防事業について	
		①潰谷川	
		②本郷川	
		③治和川	
		④西旗竿谷川	
		⑤仲屋川（柳C）	
		⑥岡見団地A	
		(3) 地すべり対策事業について	
		①高野地区地すべり対策事業	
		②浜田第四期地区	
		③浜田地区地すべり防止施設長寿命化対策工事	
	23	海岸保全事業の促進について	
		【継続事業分】	
		三隅港海岸（湊浦地区）	
教育部	24	オンライン授業等の教育環境整備にかかる財政支援について	○
	25	島根県統一仕様もしくは複数市町村統一仕様の統合型校務支援システムの導入促進と財政支援について	
合 計		部長以下要望 16件（知事要望9件を含む）	

令和 4 年度国県重点要望事項

1 浜田港への海上自衛隊艦艇の物資補給基地誘致に向けた支援について

【要望先：防災部】

浜田港につきましては、国指定の重要港湾として整備され、官民一体となって利用促進に取り組んでいるところです。

日頃の海上自衛隊艦艇の公開や災害時における隊員の迅速かつ献身的な救助活動により、自衛隊に対する信頼感が高まってきており、海上自衛隊艦艇の浜田港寄港は、市民にとって大きな安心につながるものと考えております。また、地元経済にとりましても、海上自衛隊艦艇の物資の補給など、非常に大きな効果があるものと考えております。

つきましては、海上自衛隊艦艇の物資補給基地の誘致に向けてご支援を賜りますよう格別のご高配をお願いします。

2 米軍機による低空飛行訓練の中止について

【要望先：防災部】

知事におかれましては、米軍機の低空飛行訓練による騒音問題につきまして、米軍機騒音等対策協議会とともに外務省、防衛省に要望活動を行っていただき、深く感謝を申し上げます。

しかしながら、米軍機の低空飛行訓練による住民への耐え難い騒音被害は引き続き発生しており、事故への不安に悩まされるなど、日常生活に様々な悪影響を与え続けています。この現状に鑑み、低空飛行訓練が行われないよう、米軍関係当局に対し、更なる強力な対応をしてもらうよう、国への働きかけをお願いします。

また、騒音被害が解消されるまでの間、国が責任を持って騒音や安全性に対する住民の不安を軽減するための措置をとることについても、引き続き働きかけをお願いします。

3 島根県浜田沖合石油・天然ガスの資源開発促進について

【要望先：地域振興部】

島根県浜田市沖合において実施された国の基礎試錐事業において、ガスの兆候が確認され、更なる調査の実施が待たれるところです。

これまで、このエリアでの資源開発は、浜田市をはじめ島根県全体の経済活性化に大きく寄与するものと考え、地元経済団体とともに国へ更なる支援の要望活動を行ってまいりました。その際には島根県にもご協力をいただき、その可能性が広がっていることに対し、厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスの影響もありますが、引き続き、以下の 2 点について、関係機関への働きかけのご支援を賜りますよう格別のご高配をお願いいたします。

(1) 浜田沖の試掘権を 2024 年まで保有している事業者に対して、浜田港を活用し、探掘活動を継続していただくこと

(2) ガスが出た際には、島根県の経済活性化が図れるよう、精製基地を浜田港周辺用地に整備していただくこと

4 地域公共交通の確保に対する支援について【新規】

【要望先：地域振興部】

浜田市においては、一般旅客運送事業者による乗合運行や、市町村による有償運送、予約型乗合タクシーの運行を行っており、その経費について、「島根県生活交通確保対策交付金」

を交付していただき、交通手段の確保に努めています。

中山間地域において、持続可能な公共交通体系を維持するためには、ドア・トゥ・ドアで移動できるタクシーは、高齢者や障がい者などの重要な移動手段として、年々需要が高まっているところです。

近年、全国の中山間地域においては、地域住民のタクシー利用に関する支援制度の導入が増えており、当市においても、様々なタクシー利用に関する支援について、検討を進めているところです。

生活交通の利用者が減少していく中で、行政と沿線住民、事業者が一体となって地域住民の日常生活に必要な生活交通を確保するため、市町村が取り組むタクシー利用に関する支援策についても、上記交付金にメニューを追加されるとともに交付金予算総額を拡充していただきますよう、お願いいたします。

5 医師・看護師等医療従事者確保対策について

【要望先：健康福祉部】

医師をはじめとする医療従事者につきまして、奨学金制度や島根大学との連携、しまね地域医療支援センターのキャリア支援など、様々な取組を行っていただいております。深く感謝を申し上げます。

浜田圏域の医師の充足率においても、令和元年度の78.4%から令和2年度には77.2%へと維持をしております。

しかしながら、当市では、依然として中核病院における診療科の偏在が顕著であり、常勤医のいない診療科もあり、住民の不安は払拭されておられません。加えて、地域の医療を支える開業医の高齢化も進み、身近な医療機関の減少が危惧されております。

また、浜田医療センター附属看護学校については、国立病院機構本部の意向により運営の見直しが検討される中、当市としては、看護学校に通う学生に対し奨学金制度を新設し、学生の確保に努めているところであります。今後も継続的な支援についてお願いいたします。

医師の偏在解消に向け、地域の特性を踏まえた医師確保計画が着実に実行されることをお願いするとともに、今後も地域の実態に対応できるよう、医療従事者の確保や診療科の偏在の解消につきまして、引き続きご支援を賜りますよう格別のご高配をお願いいたします。

6 重要港湾浜田港について

【要望先：土木部（一部商工労働部）】

日本海側拠点港の浜田港は、県内唯一の国際貿易港として重要な役割を担っております。更なる物流機能の向上に格別のご高配をお願いします。

(1) 岸壁整備等港湾機能の強化について

近年、取扱貨物が多岐に渡るとともに輸送の効率化による大型船での貨物輸送が増えてきていますが、大型化する貨物船・クルーズ船への対応ができていない状況です。

つきましては、船舶大型化に向けて、岸壁整備等港湾機能の強化を促進していただきますようお願いいたします。

(2) 荷役業務の安全確保について

新北防波堤の整備促進について、引き続きご支援をお願いします。

(3) 貿易振興に対する支援について【要望先：商工労働部】【新規】

浜田港は島根県内唯一の国際貿易港であり、平成13年3月に国際定期コンテナ航路が開設し、平成31年1月には新たな船社の参入により週2便化されました。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、世界的なコンテナ不足に伴う海上運賃の急騰が続いている中、浜田港のコンテナ航路1便が令和3年3月22日をもって一時休止しました。

つきましては、浜田港国際定期コンテナ航路の維持及び取扱貨物の確保が急務になってお

り、地域経済を支える物流拠点として、更なるご支援をよろしくお願いします。

7 高規格道路の整備促進について

【要望先：土木部】

(1) 浜田自動車道における4車線化等の整備について

「高速道路における安全・安心基本計画」に基づき、浜田自動車道（瑞穂 IC～金城 PASIC）が4車線化の優先整備区間として選定されています。暫定2車線区間においては、大雪時の路肩排雪作業のための車線確保が困難であり、スタック車両を原因とする長時間の通行止めが発生することから、信頼性を確保するため4車線化等の整備について格別のご高配をお願いします。

(2) 三隅益田道路の事業推進について

三隅益田道路につきまして、浜田益田間の移動時間短縮と物流の効率化を実現するため、事業推進に格別のご高配をお願いします。

8 矢原川ダム事業の推進について

【要望先：土木部】

矢原川ダム事業につきましては、用地交渉が鋭意進められ、今年度から付替え県道の整備に着手されており感謝申し上げます。事業の推進に格別のご高配をお願いします。

9 オンライン授業等の教育環境整備にかかる財政支援について【新規】

【要望先：教育庁】

文部科学省が示す「GIGA スクール構想」に伴い、「児童生徒1人1台端末整備」及び「1人1台環境に耐えうる大容量高速化の校内通信ネットワーク整備」を令和2年度に完了しました。

当市としては、整備した児童生徒の端末を有効に活用するためには、指導者用端末の整備も同時に必要と考え、これについても1人1台端末整備を行ったところです。

この急速な学校 ICT 化を実現するにあたり、令和2年度は国庫補助制度を活用し整備できたが、今後に控えた更新に係る費用の財源確保に苦慮しております。

つきましては、整備した環境を維持し児童生徒の学びが確保できるよう、導入した端末やネットワーク環境を維持更新する経費への財政支援について、国への働きかけのご支援を賜りますよう格別のご高配をお願いいたします。

《以上県知事要望分》

《ここから部長以下要望分》

10 浜田港への海上自衛隊艦艇の物資補給基地誘致に向けた支援について

【要望先：防災部】

※知事要望に同じ

11 米軍機による低空飛行訓練の中止について

【要望先：防災部】

※知事要望に同じ

12 島根県浜田沖合石油・天然ガスの資源開発促進について

【要望先：地域振興部】

※知事要望に同じ

13 地域公共交通の確保に対する支援について【新規】

【要望先：地域振興部】

※知事要望に同じ

14 医師・看護師等医療従事者確保対策について

【要望先：健康福祉部】

※知事要望に同じ

15 重要港湾浜田港について

【要望先：土木部（一部商工労働部）】

日本海側拠点港の浜田港は、県内唯一の国際貿易港として重要な役割を担っております。更なる物流機能の向上に格別のご高配をお願いします。

(1) 岸壁整備等港湾機能の強化について

※知事要望に同じ

(2) 荷役業務の安全確保について

※知事要望に同じ

(3) リーチスタッカーの整備について

リーチスタッカーは導入から 10 年経過しており、故障した場合、コンテナ貨物の遅延や他港への貨物積みなど、船会社及び浜田港利用の関係企業に対し多大な損害が発生します。

つきましては、リーチスタッカーの早急な整備をお願いします。

(4) 貿易振興に対する支援について【要望先：商工労働部】

島根県内唯一の国際貿易港である浜田港の利用促進のため、次の点につきまして、ご支援賜りますよう格別のご高配をお願いします。

① 浜田港国際定期コンテナ航路の維持について

浜田港は島根県内唯一の国際貿易港であり、平成 13 年 3 月に国際定期コンテナ航路が開設し、平成 31 年 1 月には新たな船社の参入により週 2 便化されました。しかしながら、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、世界的なコンテナ不足に伴う海上運賃の急騰が続いている中、浜田港のコンテナ航路 1 便が令和 3 年 3 月 22 日をもって一時休止しました。

つきましては、浜田港国際定期コンテナ航路の維持及び取扱貨物の確保が急務になって

おり、地域経済を支える物流拠点として、更なるご支援をよろしくお願いします。

② 浜田港振興会の運営支援について

事業者のニーズを踏まえた集荷対策には、効果的なポートセールス体制の整備を行い、航路の維持及び安定運航を確保することが必要です。また、浜田港港湾計画の実現には、取扱貨物量の増加に向けた取り組みが不可欠であり、その中心となる浜田港振興会の活動は重要性を増しています。

つきましては、浜田港振興会の役割にご理解をいただき、引き続き運営に対するご支援をお願いします。

③ 取扱貨物量の増加に向けた販路拡大及び市場開拓支援のための各種プロジェクトの推進について

浜田港におきましては、平成 13 年 3 月に国際コンテナ航路が開設され、平成 24 年 12 月には「日本海側拠点港」に選定され、島根県の貿易拠点として、アジアをはじめとする世界各国との更なる貿易促進・拡大が期待されます。

つきましては、取扱貨物量の増加に繋がる各種プロジェクトの実施や、販路拡大及び市場開拓の推進について、引き続きご支援をお願いします。

④ 大型基幹貨物を取り扱う企業の誘致の推進について

平成 29 年に改訂された浜田港港湾計画では、長浜地区、福井地区の新規岸壁の造成等が示されています。この計画が実現すると、大型船の入港が可能となり、国際定期コンテナ航路の週複便化など荷主に対する利便性の向上には、より多くの貨物の取り扱いが必要となります。

つきましては、県西部地域において大型基幹貨物（ベースカーゴ）を取り扱っていただける企業の誘致を推進していただきますようお願いいたします。

(5) 浜田港の曳船（タグボート）の確保について

近年、船舶の大型化が進み、大型貨物船やクルーズ船が浜田港に寄港していますが、その際、曳船による港湾内エリアへの誘導や、船首で大型船を押すなどの補助により、安全に離着岸できるようサポートをしています。

また、中国電力株式会社三隅発電所 2 号機建設計画では、令和 4 年 11 月に運転開始となり燃料を運ぶ石炭船の入出港に際して、浜田港常駐の曳船を現在の約 2 倍の応援派遣することが想定され、曳船の増配備が必要な状況であります。つきましては、島根県において浜田港の将来を見据えた曳船の確保について、ご検討いただきますようお願いいたします。

(6) 浜田港港湾施設使用料減免に係る対象貨物の拡充について

浜田港の港湾施設使用料は、利用促進のため各種減免措置を講じていただいておりますが、原木等の国内移出入貨物については従来どおりの使用料であり、県外他港と比較し高い状況です。

つきましては、県外他港との競争力を高め、取扱貨物量の増加と港の利用促進を図るため、ご配慮を賜りますようお願いいたします。

16 高規格道路の整備促進について

【要望先：土木部】

※知事要望に同じ

17 矢原川ダムの事業推進について

【要望先：土木部】

※知事要望に同じ

18 本庁・支所間を 20 分で連絡する道路整備について

【要望先：土木部】

島根県におかれましては、国道、主要地方道及び一般県道等の幹線道路整備を継続的に実施していただき厚くお礼を申し上げます。

地域間交流の活性化を図るため、次の区間の整備について、格別のご高配をお願いします。

(1) 主要地方道弥栄旭インター線（小坂Ⅲ工区）【弥栄】

高内～弥栄大橋間について、トンネルによる計画策定をお願いします。

【継続事業分】

次の区間について事業の促進をお願いします。

(1) 主要地方道

①弥栄旭インター線小坂Ⅱ工区（小坂）【弥栄】

(2) 林道

①林道金城弥栄線【金城・弥栄】

②林道三隅線【三隅】

19 まちづくりを支援する県道の幹線道路ネットワークの早期完成と生活関連道路の整備について

【要望先：土木部】

幹線道路は、市民生活や経済活動を営む上で重要な役割を持つ道路です。農林道と連結した幹線道路ネットワークの早期完成と生活関連道路の効率的な整備について、格別のご高配をお願いします。

(1) 主要地方道浜田八重可部線の歩道整備について【金城】

久佐川橋の前後 200m の区間について、生活改善センターへの歩行者の安全確保のため、歩道整備の検討をお願いします。

(2) 主要地方道田所国府線の改良について

次の区間の改良整備について、事業化の検討をお願いします。

①上府工区（吉原橋付近～府城センター付近）【浜田】

②本郷工区（浜田作木線交差点～木田境）【旭】

③戸川工区（新戸川橋～栃谷橋）【旭】

(3) 主要地方道浜田美都線の改良について【弥栄】

木都賀地内から市境までの改良整備について、格別のご高配をお願いします。

【継続事業分】

次の区間について事業の促進をお願いします。

(1) 主要地方道

①主要地方道田所国府線 入野工区【金城】

②主要地方道浜田八重可部線

・後野工区（佐野～国道 186 号）【浜田】

・岩畳工区（岩畳橋～押入橋）【旭】

・今市 2 工区（丸原地区～今市地区）【旭】

・都川 2 工区【旭】

③主要地方道浜田美都線 木都賀工区【弥栄】

④主要地方道桜江金城線 迫原 C 工区【金城】

⑤主要地方道三隅美都線 河内工区【三隅】

20 地域を支える道路網の整備について

【要望先：土木部】

安全で安心して暮らせるまちづくりの実現に向けた道路網整備について、格別のご高配をお願いします。

(1) 一般国道 186 号について【金城】

①新犬戻りトンネルの計画について

現在の犬戻りトンネルは旧規格のためトンネルの断面が小さく、大型車両の通行に支障をきたしています。つきましては、新たなトンネル計画の検討をお願いします。

②一般国道 186 号上来原～波佐地内路肩拡幅整備について

当区間は路肩幅員が狭いため、降雪時に大型車両同士の離合に注意を要する場面が多く発生します。また、道路側溝が路面よりも低い位置にあるため、車両の脱輪や路外逸脱の危険性が高い箇所でもあります。安全通行のための改善策の検討をお願いします。

(2) 一般県道今福芸北線（久佐～小国）の改良について【金城】

本路線は小国地区の生活道路であり、今福地区と小国地区を結ぶ幹線道路です。幅員狭小区間と落石危険箇所が多く通行に支障があるため、引き続いての改良整備をお願いします。

(3) 一般県道一の瀬折居線（周布地～櫟田原）の改良について【三隅】

三隅町周布地～櫟田原間は、狭小で交通難所となっているため、この区間のトンネルによる整備について検討をお願いします。

(4) 一般県道浜田商港線の交差点改良について（起点側～青川バス停）【浜田】

本路線の起点側交差点部分（国道 9 号合流部）は、それまでの 2 車線から 1 車線と幅員が狭くなっているため、車両の離合が困難な状況となっています。特に大型車が通行する際は、対向車が交差点に進入できず、交通の流れが阻害される場面が多発しています。つきましては、交差点の改良に向けた検討をお願いします。

【継続事業分】

次の区間について事業の促進をお願いします。

(1) 一般国道 186 号

①小国Ⅰ工区(新笹ヶ峠トンネル)【金城】

②上来原工区(歩道整備)【金城】

③七条工区(歩道整備)【金城】

④長田 2 工区(雪寒対策)【金城】

(2) 県営農道整備事業(農村地域防災減災事業)

①新開佐野地区(緊急避難路整備)【浜田・金城】

②横山地区(緊急避難路整備)【浜田】

③笹目原地区(農道防災対策工事)【弥栄】

(3) 一般県道等

①一般県道黒沢安城浜田線 長見工区(名古田橋～新福永橋)【浜田】

②一般県道三隅井野長浜線

・田橋 2 工区、3 工区(牛谷)【浜田】

・三隅工区(三隅神社～浄蓮寺峠)【三隅】

・井野工区(下今明～小原)【三隅】

③一般県道美川周布線 穂出工区【浜田】

④一般県道波佐芸北線 波佐工区【金城】

⑤一般県道益田種三隅線 西河内工区【三隅】

⑥一般県道一の瀬折居線 室谷工区【三隅】

21 安全で安心して暮らせる県土を創る川づくりの推進について

【要望先：土木部】

水害や土砂災害から住民の生命財産を守り、安全で安心して暮らせるまちづくりのために

は、治水事業を計画的に実施することが重要です。

新規河川改修事業の導入について格別のご高配をお願いします。

(1) 小国川河川整備について【金城】

生活の安全と農地保全の対策として、①老朽化した県道兼用護岸（空石積）の改修 ②住宅が隣接する天然護岸（山崎橋下流部）の整備をお願いします。

また、浜田市が将来実施を予定する谷口橋架け替えの際は、それに併せた上下流護岸の改修についてご検討をお願いします。

(2) 久佐川河川整備について【金城】【新規】

久佐川につきましては、平成 21 年から 24 年にかけて改修工事が実施されましたが、上流部の小原谷川合流部から三谷橋付近が未改修のため、この区間の整備手法についてご検討をお願いします。

【継続事業分】

河口堆積土砂等の浚渫について適時適切な実施をお願いします。

(1) 周布川【浜田】

冬場の波浪による、導流堤から右岸側への堆砂を原因として、係留施設への出入りの障害や水位上昇に伴う小河川の氾濫が発生するため、定期的な浚渫による河口閉塞の解消をお願いします。

(2) 下府川【浜田】

掘込河道で計画された下府川下流部は、海浜部からの流砂により河口埋塞の恐れがあります。定期的な浚渫をお願いします。

(3) 唐鐘川【浜田】

波浪により河口が閉塞し流水停滞が多発するため、定期的な浚渫をお願いします。

(4) 久代川【浜田】

久代川の河口法線（海浜部）は大きく東側へ蛇行している上に、流砂による埋塞のため、豪雨時には排水不良による床下浸水が発生しています。定期的な浚渫による河積断面の確保をお願いします。

(5) 三隅川【三隅】

三隅川河口部は、波浪による海浜部からの流砂により河口閉塞の恐れがあります。定期的な浚渫による河積断面の確保をお願いします。

(6) 浜田川環境整備について（河内大橋上流部）【浜田】

河川断面内に繁茂した草木の除去をお願いします。

22 県民の生命や財産を守る砂防事業等の推進について

【要望先：土木部】

浜田市は、海・山の豊かな自然環境に恵まれている反面、市域の大部分が山地であり、住家の多くが山際や谷あいの狭い平地に密集しているため、土砂災害危険箇所が多く点在しています。

住環境の安全と県民の生命、財産を守る砂防事業及び急傾斜地崩壊対策事業の促進をお願いします。

(1) 外ノ浦谷川砂防事業【浜田】

県単独事業での実施をお願いします。

【継続事業分】

引き続き事業の促進をお願いします。

(1) 急傾斜地崩壊対策事業について【浜田・三隅】

①港町 A 地区 ②高佐 A 地区 ③白砂 A 地区

(2) 砂防事業について【浜田・旭・三隅】

①潰谷川 ②本郷川 ③治和川 ④西旗竿谷川 ⑤仲屋川（柳 C）

- ⑥岡見団地 A
- (3) 地すべり対策事業について 【浜田・三隅・弥栄】
 - ①高野地区地すべり対策事業
 - ②浜田第四期地区地すべり対策事業
 - ③浜田地区地すべり防止施設長寿命化対策工事

23 海岸保全事業の促進について

【要望先：土木部】

【継続事業分】

引き続き事業の推進をお願いします。
三隅港海岸（湊浦地区）

24 オンライン授業等の教育環境整備にかかる財政支援について【新規】

【要望先：教育庁】

※知事要望に同じ

25 島根県統一仕様もしくは複数市町村統一仕様の統合型校務支援システムの導入促進と財政支援について

【要望先：教育庁】

校務の効率化と教職員の勤務時間削減に効果が高い「統合型校務支援システム」の導入について、全県統一仕様の校務支援システムの導入を再度検討いただきますようお願いいたします。併せて、都道府県単位のシステムの導入だけでなく、複数市町村統一仕様の校務支援システムの導入についても、財政支援を拡充するよう、国への働きかけを要望いたします。

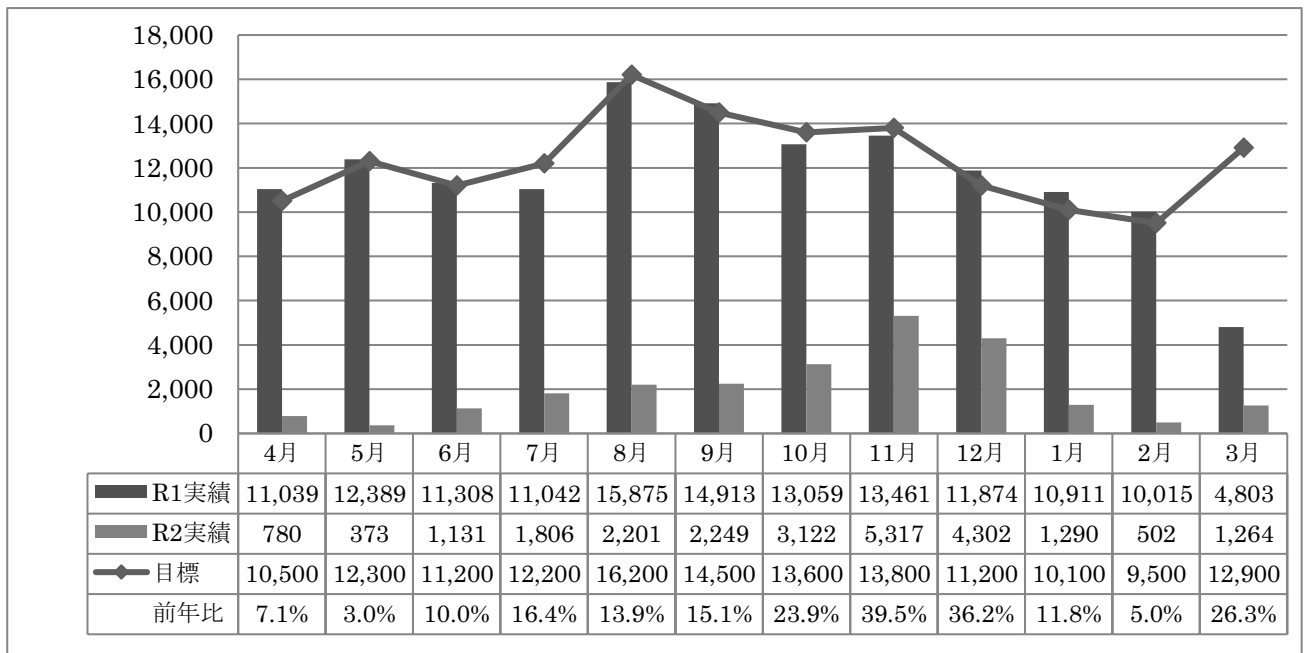
令和 2 年度 萩・石見空港の状況について（報告）

1 令和 2 年度萩・石見空港の利用実績について

令和 2 年度の利用実績は 24,337 席で、前年度 140,689 席に対して 17.3%と大幅に下回りました。新型コロナウイルス感染症による欠航・減便が令和 2 年 4 月 9 日より始まり、年間目標の 148,000 席に対しては 123,663 席不足する結果となりました。欠航・減便による提供席数においても、前年度の 245,116 席に対し 88,828 席と 3 分の 1 程度となり、搭乗率は 27.4%と前年の 57.4%を大きく下回りました。

（単位：席）

	目標	R2 実績	目標値に対する差		R1 実績	前年比	
第 1 四半期（4 月-6 月）	34,000	2,284	▲31,716	6.7%	34,736	▲32,452	6.6%
第 2 四半期（7 月-9 月）	42,900	6,256	▲36,644	14.6%	41,830	▲35,574	15.0%
第 3 四半期（10 月-12 月）	38,600	12,741	▲25,859	33.0%	38,394	▲25,653	33.2%
第 4 四半期（1 月-3 月）	32,500	3,056	▲29,444	9.4%	25,729	▲22,673	11.9%
合 計	148,000	24,337	▲123,663	16.4%	140,689	▲116,352	17.3%



2 令和 2 年度浜田市萩・石見空港利用促進補助金の実績について

令和 2 年度の補助金実績は、1,015 席で前年比 9.1%となりました。2 度にわたる緊急事態宣言が発出され、感染拡大に伴う移動制限等による航空需要が減少したことが大きく影響しました。このような状況の中で、運賃助成制度の PR や市内サポーター企業の利用促進などが十分にできなかったことに加え、修学旅行での利用が無くなったことも補助金が減少した要因と考えます。

区分	R2 実績		R1 実績		前年比	
	席数	金額(千円)	席数	金額(千円)	席数	金額
65 歳未満	398	718	2,742	5,484	14.5%	13.1%
65 歳以上	269	646	2,154	6,462	11.1%	10.0%
サポーター企業	348	919	4,369	13,107	8.0%	7.0%
合 計	1,015	2,283	9,265	25,053	11.0%	9.1%

3 東京（羽田）路線 2 便運航のための運航支援金について

第 2 回羽田発着枠政策コンテストにより、令和 2 年 3 月 29 日から令和 5 年 2 月 25 日まで、東京路線の 1 日 2 往復運航が決定されました。令和 2 年 3 月 27 日には、島根県、全日本空輸株式会社、萩・石見空港利用拡大促進協議会の 3 者による「萩・石見空港東京（羽田）路線の運航に係る覚書」を締結しています。

本覚書に伴う運航支援として、年間の有償旅客数が 12 万 7 千人を下回る場合は島根県と協議会が運航支援金を負担することとなっておりますが、全日本空輸株式会社に対して新型コロナウイルス感染症の影響に伴い 2 便運航ができていないということから費用負担に係る協議行ったところ、令和 2 年度については運航支援金の請求をしない旨の回答がありました。

令和 3・4 年度に係る運航支援金については、今後も 2 便運航の状況を見ながら全日空と協議していく必要がありますが、運航支援金を請求される可能性もあることから令和 3 年 6 月議会において債務負担行為の補正を行うこととしています。

4 全日空グループ会社からの職員の受入れについて

萩・石見空港利用拡大促進協議会では、全日空グループの ANA あきんど株式会社より 1 名の職員を受け入れ、羽田便の利用促進に向けた旅行商品開発や交流人口の拡大に向けた取り組みを行います。ANA あきんど株式会社は、令和 3 年 4 月に ANA セールス株式会社から社名を変更し、地域創生事業と航空セールス事業を行います。

出向者：福岡 利行氏 ※萩・石見空港利用拡大促進協議会での役職は参事
任 期：令和 3 年 4 月 1 日～令和 4 年 3 月 31 日（1 年延長あり）

5 令和 3 年度の取り組みについて

(1) 萩・石見空港利用拡大促進協議会 【予算】 320,453 千円（R2 対比 32,804 千円増）

①全体事業

ANA 出向者受入れ、首都圏からの観光誘客及び都市間交流による需要拡大

②浜田市関係

二次交通浜田路線（大阪線）新規開設、浜田応援団員への利用助成の継続

(2) 浜田市 【予算】 33,011 千円（R2 対比 1,528 千円減）

①萩・石見空港利用拡大促進協議会負担金：6,930 千円（R2 対比 増減なし）

②萩・石見空港利用促進補助事業の継続：26,081 千円（R2 対比 1,528 千円減）

補助額：65 歳未満/3,000 円、65 歳以上/5,000 円、サポーター企業/5,000 円

③萩・石見空港を活用した修学旅行の実施について

令和 2 年度は 5 校が利用予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により全校キャンセルとなりました。令和 3 年度は 1 校（9 月実施予定）が実施に向けて検討しています。

令和 2 年度 はまだ産業振興機構 活動実績について（報告）

1 全体実績

年度	R1	R2	増減
対応企業数	160社	217社	57社
対応回数(延べ)	610回	381回	▲ 229回
成立件数	77件	52件	▲ 25件
内新規	38件	3件	▲ 35件
金額	114,958千円	121,218千円	6,260千円
内新規	25,692千円	46千円	▲ 25,646千円

※催事など一回の取引も含み、金額は事業者からの聞き取りによる

内訳【R1】	水産 68,477千円	農産 21,182千円	畜産 1,227千円	その他 24,068千円
【R2】	水産 72,322千円	農産 15,107千円	畜産 523千円	その他 33,264千円



関東スーパーでのフェアの様子

2 分野別一覧

(1) 小売業(スーパー・百貨店)

	R1		R2		増減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
関東	23件	35,032千円	27件	37,159千円	4件	2,127千円
関西	8件	34,691千円	4件	22,133千円	▲ 4件	▲ 12,558千円
その他	6件	2,340千円	2件	3,897千円	▲ 4件	1,557千円
合計	37件	72,063千円	33件	63,189千円	▲ 4件	▲ 8,874千円
内新規	8件	2,331千円	1件	7千円	▲ 7件	▲ 2,324千円

内訳【R1】	水産 33,969千円	農産 20,968千円	畜産 128千円	その他 16,998千円
【R2】	水産 19,659千円	農産 14,986千円	畜産 197千円	その他 28,347千円

(2) 飲食業(ホテル・飲食店)

	R1		R2		増減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
関東	12件	22,702千円	10件	15,308千円	▲ 2件	▲ 7,394千円
関西	10件	7,514千円	7件	2,675千円	▲ 3件	▲ 4,839千円
その他	1件	300千円	0件	0千円	▲ 1件	▲ 300千円
合計	23件	30,516千円	17件	17,983千円	▲ 6件	▲ 12,533千円
内新規	14件	11,038千円	2件	39千円	▲ 12件	▲ 10,999千円

内訳【R1】	水産 22,508千円	農産 161千円	畜産 1,099千円	その他 6,747千円
【R2】	水産 12,663千円	農産 77千円	畜産 326千円	その他 4,917千円

(3) 卸売業・その他

	R1		R2		増減	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
関東	10件	12,179千円	2件	40,044千円	▲ 8件	27,865千円
関西	7件	197千円	0件	0千円	▲ 7件	▲ 197千円
その他	0件	0千円	0件	0千円	0件	0千円
合計	17件	12,376千円	2件	40,044千円	▲ 15件	27,668千円
内新規	16件	12,323千円	0件	0千円	▲ 16件	▲ 12,323千円

内訳【R1】	水産 12,000千円	農産 53千円	畜産 0千円	その他 323千円
【R2】	水産 40,000千円	農産 44千円	畜産 0千円	その他 0千円

令和 2 年度 浜田港の概況について（報告）

1 令和 2 年 浜田税関支署管内貿易概況について

令和 2 年 1 月 ～12 月の浜田税関支署管内（浜田港・三隅港）の貿易総額は、304 億 2,500 万円（前年比 71.1%）で、令和元年の実績を 125 億 2,900 万円下回った。

輸出入別では、輸出が 30 億 4,500 万円（同 96.6%）で 1 億 700 万円の減少、輸入は 273 億 8,000 万円（同 69.0%）で 124 億 2,200 万円の減少。輸出入の差引額は 243 億 3,500 万円の輸入超過であった。

輸出は、その他の化学製品や木材などが増加したもののパルプ及び古紙などが減少、輸入は一般機械などが増加したものの石炭や無機化合物などが減少した。

【貿易額内訳】

（単位：百万円）

	令和 2 年		令和元年	前年比
		前年比		
輸 出	3,045	96.6%	3,152	127.0%
輸 入	27,380	69.0%	39,802	102.2%
総 額	30,425	71.1%	42,954	103.7%

【輸 出】

〔上位5品目〕

順位	品 目	価 格 (百万円)	前年比	構成比
1	パルプ及び古紙	1,154	64.3%	37.9%
2	その他の化学製品	759	8.0倍	24.9%
3	木材	290	165.7%	9.5%
4	金属製品	261	115.2%	8.6%
5	人造繊維	139	117.8%	4.6%

〔上位5カ国〕

順位	国 名	主 な 品 目	価 格 (百万円)	前年比	構成比
1	中国	パルプ及び古紙、その他の化学製品、木材	2,011	3.0倍	66.0%
2	韓国	金属製品、木材、粗鉱物	552	90.3%	18.1%
3	台湾	パルプ及び古紙、粗鉱物	303	20.0%	9.9%
4	ベトナム	ゴム加工材料、魚介類、木材	163	60.1%	5.4%
5	インド	人造繊維	7	108.1%	0.2%

【輸 入】

〔上位5品目〕

順位	品 目	価 格 (百万円)	前年比	構成比
1	石炭	20,793	68.6%	75.9%
2	無機化合物	1,762	55.7%	6.4%
3	一般機械	1,034	182.1%	3.8%
4	プラスチック	592	62.9%	2.2%
5	粗鉱物	410	82.8%	1.5%

〔上位5カ国〕

順位	国 名	主 な 品 目	価 格 (百万円)	前年比	構成比
1	オーストラリア	石炭、粗鉱物	9,496	75.8%	34.7%
2	インドネシア	石炭、植物性原材料、合板・ウッドパネル	7,077	57.9%	25.8%
3	アメリカ	石炭、飼料、プラスチック	2,537	143.7%	9.3%
4	ロシア	石炭、無機化合物	2,113	85.8%	7.7%
5	中国	一般機械、無機化合物、粗鉱物	1,920	57.8%	7.0%

浜田税関支署管内貿易概況より作成

2 令和2年度 浜田港国際定期コンテナ航路取扱貨物量の実績について

令和2年度の韓国釜山港との国際定期コンテナ取扱貨物量は、4,539TEU（前年度比 110.4%、426TEU 増加）で、前年度の 4,113TEU を超え、4 年連続過去最高を更新した。

航路開設 20 周年における輸出入コンテナ取扱量は、初めて輸出が輸入を上回った。

輸出は、パルプ及び古紙、木材等が増加し、2,309TEU（前年度比 120.4%、392TEU 増加）であった。

輸入は、飼料等が増加し、2,230TEU（前年度比 101.5%、34TEU 増加）となった。

【コンテナ取扱量（実入）】

年度	輸出	輸入	合計	前年度比	寄港回数	1 寄港平均
令和2年度	2,309 ^{TEU}	2,230 ^{TEU}	4,539 ^{TEU}	110.4%	91 回	49.9 ^{TEU}
令和元年度	1,917 ^{TEU}	2,196 ^{TEU}	4,113 ^{TEU}	108.8%	93 回	44.2 ^{TEU}
平成30年度	1,798 ^{TEU}	1,979 ^{TEU}	3,777 ^{TEU}	104.8%	58 回	65.1 ^{TEU}

※TEU＝20 フィートコンテナで換算したコンテナの数量を表す単位

【コンテナ利用上位5品目】

輸出

順位	品目	令和2年度	令和元年度	比較	貿易国（令和2年度）
1	パルプ及び古紙	1,070	1,003	67 106.7%	台湾、中国
2	木材	670	410	260 163.4%	中国、韓国、ベトナム
3	人造繊維	118	86	32 137.2%	中国、インド、韓国
4	肥料	84	0	84 全増	ベトナム
5	無機化合物	81	76	5 106.6%	韓国

輸入

順位	品目	令和2年度	令和元年度	比較	貿易国（令和2年度）
1	飼料	560	147	413 381.0%	米国、中国
2	ポリエチレン	346	505	△ 159 68.5%	タイ、韓国、米国、マレーシア
3	一般機械	273	162	111 168.5%	中国、ベトナム、タイ、スペイン、スイス
4	無機化合物	258	404	△ 146 63.9%	韓国、ベトナム、中国、ロシア
5	プラスチック製品	160	131	29 122.1%	韓国、ベトナム、中国

3 クルーズ客船の寄港について

令和2年度のクルーズ客船については、新型コロナウイルス感染症の影響により、今年度4回予定されていたクルーズ客船の寄港は、全て中止となった。

令和3年度のクルーズ客船については、国内クルーズ客船の寄港から再開し、コロナ対策や安全対策を講じながら、浜田港の活用に努めていく。

年度	日時		船名	総トン数	乗客数	前港	次港
2 年度	中止	7/30(木) 10:00～19:00	コスタ・ネオロマンチカ	57,150t	1,800 人	金沢	プサン
		8/11(火) 10:00～19:00	コスタ・ネオロマンチカ	57,150t	1,800 人	金沢	プサン
		8/25(火) 10:00～19:00	コスタ・ネオロマンチカ	57,150t	1,800 人	金沢	プサン
		9/6 (日) 7:00～10:00	クルスタル・エンデバー	25,000t	200 人	ポハン	仙崎
3 年度	※1	7/25(日) 8:00～17:00	飛鳥Ⅱ	50,444t	872 人	境港	門司

令和2年度 ふるさと寄附の実績について（報告）

1 令和2年度概況

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、ふるさと納税においても事業者支援のプロジェクトが各ポータルサイトで企画され、当市も応募・掲載をしました。

また、クラウドファンディング型ふるさと寄附として『新型コロナウイルス感染症～小中学校感染予防対策プロジェクト』を実施し、目標額500万円を大きく上回る703万4千円のご寄附を頂戴し、市内全25小中学校の感染予防対策に必要な物品購入費として、活用させていただきました。

寄附受付状況について前年度と比較すると、緊急事態宣言の発令による巣籠等の影響により、4月は対前年113%と上回りましたが、その後、当市に無い日用品やマスク等の特産品の人気や、各ポータルサイトで企画された「新型コロナウイルス被害事業者向け支援プロジェクト」への寄附が集中したため、9月までは前年を約27%下回る状況となりました。この減少傾向を踏まえ、11月から3つのポータルサイトの追加を順次行い、寄附受付窓口の拡大等を図り、後半は平均約105%と上回りましたが、結果として対前年比で89.5%となりました。

2 令和2年度寄附実績 件数5万7百件 金額11億9,837万円

令和3年3月31日現在

	年 度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
金額 (千円)	令和2	61,086	56,642	57,571	49,311	41,950	67,308	128,267	185,186	425,195	44,431	37,066	44,357	1,198,371
	対前年比	113.7%	66.3%	77.8%	77.6%	63.1%	59.3%	135.1%	104.5%	88.2%	115.6%	109.3%	79.4%	89.5%
	元年	53,722	85,382	73,955	63,530	66,439	113,572	94,910	177,178	482,328	38,421	33,925	55,865	1,339,227
	30	51,934	55,525	72,785	53,658	54,714	83,315	147,303	213,115	527,318	47,755	48,591	59,085	1,415,098
	29	81,525	96,830	64,746	61,071	56,587	105,100	232,933	146,072	405,799	36,167	31,885	43,486	1,362,202
件数 (件)	令和2	2,682	2,468	2,721	2,262	2,011	2,973	6,188	7,853	16,149	1,747	1,620	2,074	50,748
	対前年比	93.3%	51.4%	72.2%	66.0%	57.7%	51.4%	152.5%	106.5%	93.9%	133.0%	113.8%	89.1%	87.7%
	元年	2,874	4,800	3,769	3,425	3,487	5,781	4,057	7,373	17,207	1,314	1,423	2,327	57,837
	30	2,350	2,719	3,018	3,095	2,839	4,266	7,174	10,015	25,113	2,093	2,592	3,038	68,312
	29	3,912	4,820	3,452	3,207	2,961	4,938	9,393	6,783	16,343	1,528	1,519	2,020	60,876
使途	第1号 石見神楽等の伝統芸能の継承					245,468	20.5%	第4号 青少年の健全育成					224,934	18.8%
	第2号 自然環境並びに歴史的・文化的資源の保全・活用					217,961	18.2%	第5号 その他市長が必要と認める					338,586	28.3%
	第3号 高齢者福祉及び地域医療の充実					164,388	13.7%	新型コロナウイルス感染症～小中学校感染予防対策プロジェクト					7,034	0.6%
	合 計									1,198,371				100.0%

3 令和2年度の主な取り組み

(1) 寄附受付サイトの追加

更なるふるさと寄附の推進のため、ウェブでの寄附受付窓口を新しく3つ追加し、新規寄附者の開拓を含め寄附受付窓口の拡充を図りました。

- ・ A N A のふるさと納税（令和2年11月2日開始）
- ・ 47クラブ（令和2年11月4日開始）
- ・ au PAYふるさと納税（令和2年12月1日開始）

(2) 特集企画・有料広告への参加及び特産品の充実

のどぐろ特集、定期便特集、おうちごはん特集、浜田は美味しい米どころ特集、あったか特産品特集、フレッシュフルーツ特集など、季節に応じた特集を企画し、ふるさとチョイス等ポータルサイトでPRに努めました。

また、特産品の募集を随時行い、特産品選定委員会において約200アイテムを認定追加し、浜田の魅力をお伝えする返礼品の充実に努めました。

併せて、受託事業者の企画により、有料広告へも参加しPRの拡大に努めました。

(3) PRイベントへの参加

ふるさとチョイスを運営する㈱トラストバンク主催のオンラインイベントに参加し、寄附者との交流を図るとともに、浜田市のPRを行いました。

■ふるさとチョイス大感謝祭オンライン（浜田市ステージ）

日時：11月8日（日）11：30～30分間

場所：ゆうひパーク浜田からオンライン出演

- ・参加者：特産品提供事業者17組、浜田商業高校生徒さん3名他
- ・のどぐろ鮮魚・一夜干しをはじめ特産品生産者によるお品のPR等を行いました。



(4) リピーター対策

■月2回メールマガジンを配信

■SNS（Facebook、Instagram、Twitter）開庁日毎日更新

■ダイレクトメールの送付

はがきタイプ

※9/30 新米発送開始のお知らせ（前年にお米を申込みの寄附者約3,100通）

※12/10 浜田のあったか特産品&定期便（前年に関連した品を申込みの寄附者約4,800通）

特産品パンフレットと申込書等一式送付タイプ

※12/10（令和元年中の寄附者約800通）

ウェブサイトからの寄附者約680通及びウェブ以外の寄附者約120通を合わせ、特産品の各種特集及びイベント案内等掲載の特産品パンフレットと申込書等一式を送付しました。

■年賀状の送付（約1,500通）

令和2年中の寄附者の中で、関東方面の複数回寄附者および高額寄附者へ送付しました。

■メルマガ登録ありがとう企画「特産品モニターキャンペーン」の実施（3/12～3/25）

メルマガ会員様へ特産品モニターを募集し、合計60名様へ特産品を送付しモニターとして特産品のご感想など、アンケートにご回答いただきました。

(5) ふるさと納税特産品学習会の開催

特産品提供事業者様の参加を募り、各ポータルサイト浜田市担当者様を講師にZOOMによるオンラインでの学習会を浜田まちづくりセンターで開催しました。

ウェブページ用画像の撮り方やPRの掲載等について理解を深めました。

■7/31 ふるさとチョイス：㈱トラストバンク ■8/21 楽天ふるさと納税：㈱楽天グループ

(6) 令和3年4月の取り組み

■「浜田市ふるさと納税特設サイト」リニューアルオープン

当市のふるさと寄附は、寄附額に応じてポイントが付与され、いつでも返礼品と交換出来る「ポイント制」を採用しています。

- ① 会員登録によりマイページから保有ポイント等の確認が可能になりました。
- ② 保有ポイントを使用して、サイトから返礼品を申込みことができるようになりました。



■ワンストップ特例申請書提出の切手を不要にしました。

寄附者様に、より便利にふるさと納税制度を利用していただけよう、今年度から申請書の返信郵送料（切手代）を当市の負担へと変更しました。



■道の駅「ゆうひパーク浜田」にふるさと納税コーナーを新設しました。

受託事業者吉寅商店の企画により、道の駅「ゆうひパーク浜田」に、ふるさと納税コーナーを設け、浜田市のふるさと寄附及び返礼品の紹介を始めました。



令和2年度 広島事務所活動実績について(報告)

1 販路開拓

※訪問企業数は、浜田市外企業の集計

	H29	H30	R1	R2	増減 (R1比)
訪問企業数	65 社	85 社	59 社	24 社	▲ 35 社
訪問回数 (延べ)	170 件	196 件	207 件	61 件	▲ 146 件
成立件数	94 件	92 件	106 件	74 件	▲ 32 件
(内新規)	44 件	33 件	56 件	5 件	▲ 51 件
金額	91,344 千円	93,743 千円	134,048 千円	124,981 千円	▲ 9,067 千円
(内新規)	17,229 千円	18,829 千円	21,983 千円	4,925 千円	▲ 17,058 千円

【 内 訳 】 H29…水産 87,269千円、農産 1,940千円、畜産 752千円、その他 1,383千円
H30…水産 87,988千円、農産 3,366千円、畜産 830千円、その他 1,559千円
R1…水産 101,805千円、農産 9,215千円、畜産 334千円、その他 22,694千円
R2…水産 93,650千円、農産 6,800千円、畜産 0千円、その他 24,531千円

2 企業誘致

	H29	H30	R1	R2	増減 (R1比)
訪問企業数	33社	42社	22社	8社	▲ 14 社
訪問回数 (延べ)	88件	69件	71件	28件	▲ 43 件
成立企業数	0社	0社	1社	0社	▲ 1 社

3 ポートセールス

	H29	H30	R1	R2	増減 (R1比)
訪問企業数	29社	30社	54社	12社	▲ 42 社
訪問回数 (延べ)	69件	51件	85件	26件	▲ 59 件
成立企業数 (契約含む)	4社	2社	5社	4社	▲ 1 社

【 成 立 企 業 】 定期コンテナ航路 4社

4 観光誘客

	H29	H30	R1	R2	増減 (R1比)
誘客数 (延べ)	3,064人	3,152人	2,627人	706人	▲ 1,921 人
施設利用数 (延べ)	10,963人	10,110人	9,331人	1,441人	▲ 7,890 人
宿泊数 (延べ)	2,062泊	1,851泊	1,347泊	220泊	▲ 1,127 泊



10月17日～18日
広島のスーパで浜田フェアを開催



10月31日～11月3日
四国のスーパーで島根フェアを開催



1月28日
広島で浜田港ポートセミナーを開催

令和2年 浜田市農業産出額について(報告)

令和3年 5月26日
産業建設委員会 資料
産業経済部農林振興課

浜田市産地強化協議会 調べ

(単位:千円)

	平成20年 (参考値)		平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年		
		構成比							前年比	対前年
水稻	1,403,578	41.9%	1,201,039	1,216,156	1,287,617	1,240,669	1,163,076	1,161,648	99.9%	▲1,428
豚	965,753	28.8%	1,249,557	1,173,592	1,160,848	1,061,031	1,149,286	1,142,980	99.5%	▲6,306
生乳		0.0%					196,702	766,920	389.9%	570,218
有機野菜	170,413	5.1%	451,486	459,365	454,571	468,460	462,890	486,420	105.1%	23,530
牛	147,672	4.4%	151,237	133,332	128,716	150,200	183,470	294,826	160.7%	111,356
トマト	1,884	0.1%	1,025	458	282	14,762	81,616	76,898	94.2%	▲4,718
西条柿	47,924	1.4%	54,930	59,682	76,020	79,910	74,599	57,849	77.5%	▲16,750
しいたけ類	97,805	2.9%	55,220	51,615	48,651	42,715	40,596	44,838	110.4%	4,242
お茶	32,554	1.0%	30,000	30,000	30,000	41,609	40,420	40,000	99.0%	▲420
花卉	128,993	3.8%	62,961	55,027	47,130	43,100	42,769	34,450	80.5%	▲8,319
観光農園	8,974	0.3%	32,674	29,612	24,379	35,170	42,937	27,538	64.1%	▲15,399
蜂蜜	0	0.0%	21,000	27,000	27,000	26,000	26,000	26,085	100.3%	85
ぶどう類	14,434	0.4%	29,337	21,723	26,480	25,807	23,711	22,850	96.4%	▲861
赤梨	132,401	3.9%	99,308	75,429	88,532	69,836	70,427	21,904	31.1%	▲48,523
サツマイモ	0	0.0%	7,785	8,040	5,380	15,097	13,047	10,613	81.3%	▲2,434
なす	7,985	0.2%	8,783	10,348	8,952	9,621	7,128	6,368	89.3%	▲760
キャベツ	14,020	0.4%	10,132	9,821	7,663	10,843	7,234	6,023	83.3%	▲1,211
豆類	11,276	0.3%	1,191	2,300	2,297	3,934	2,975	2,647	89.0%	▲328
いちじく	1,524	0.0%	4,837	3,866	3,595	3,681	3,930	2,385	60.7%	▲1,545
あすっこ	4,053	0.1%	4,635	3,036	3,924	2,361	2,103	2,029	96.5%	▲74
ほうれん草	1,958	0.1%	3,276	2,033	1,774	1,013	1,021	915	89.6%	▲106
インゲン	4,344	0.1%	1,327	1,166	974	890	664	706	106.3%	42
イチゴ	2,303	0.1%	660	560	530	567	513	296	57.7%	▲217
その他	47,207	1.4%	90	91	0	0	0	9	-	9
農産物加工品	822	0.0%	14,537	13,000	16,182	14,789	13,170	13,484	102.4%	314
産直市場	105,065	3.1%	269,960	267,827	249,571	247,431	250,072	246,956	98.8%	▲3,116
合 計	3,352,942	100%	3,766,987	3,655,079	3,701,068	3,609,496	3,900,356	4,497,637	115%	597,281

※ 農業産出額の積算については、1月～12月の暦年を基本としています。

※ 「その他」は、葉タバコ及びメロンの産出額です。

漁業別水揚げについて（報告）

〈令和3年4月〉

令和3年5月26日
産業建設委員会資料No.1
産業経済部水産振興課

◆全体状況◆ 水揚量：649トン（前年比：53%、-583トン） 水揚金額：2億9,783万円（前年比：88%、-4,044万円）

【地元沖合底びき網漁業】 水揚量：301トン（前年比96%）
水揚金額：1億7,143万円（前年比116%）

☆ケンサキイカ

〈R2.4〉19トン・平均単価1,107円/kg ⇒ 〈R3.4〉81トン・平均単価788円/kg

☆ノドグロ（メッキン除く）

〈R2.4〉1.3トン・平均単価3,711円/kg ⇒ 〈R3.4〉6.7トン・平均単価2,826円/kg

☆スルメイカ

〈R2.4〉37トン・平均単価591円/kg ⇒ 〈R3.4〉9.7トン・平均単価615円/kg

☆メンポウ

〈R2.4〉31トン・平均単価596円/kg ⇒ 〈R3.4〉4トン・平均単価534円/kg

◆昨年同月よりスルメイカ・メンポウの水揚量が減少したが、ケンサキイカ・ノドグロの水揚量が増加したため、全体金額は増加した。

【地元中型まき網漁業】 水揚量：70トン（前年比112%）
水揚金額：2,184万円（前年比84%）

☆マアジ

〈R2.4〉48トン・平均単価484円/kg ⇒ 〈R3.4〉21トン・平均単価598円/kg

☆アジ（マアジ以外）

〈R2.4〉2.2トン・平均単価158円/kg ⇒ 〈R3.4〉23トン・平均単価172円/kg

☆マサバ

〈R2.4〉8.4トン・平均単価140円/kg ⇒ 〈R3.4〉24トン・平均単価188円/kg

◆昨年同月よりアジ（マアジ以外（アオアジ））・マサバの水揚げが増加したが、マアジの水揚量が減少したため、全体金額は減少した。

【大中型まき網漁業】 水揚量：186トン（前年比24%）
水揚金額：2,400万円（前年比19%）

☆マアジ

〈R2.4〉297トン・平均単価円212/kg ⇒ 〈R3.4〉56トン・平均単価171円/kg

☆ブリ

〈R2.4〉84トン・平均単価134円/kg ⇒ 〈R3.4〉0.02トン・平均単価140円/kg

☆マサバ

〈R2.4〉228トン・平均単価円87/kg ⇒ 〈R3.4〉119トン・平均単価98円/kg

◆昨年同月よりマアジ・ブリ・マサバの水揚げが減少したため、全体水揚量・金額ともに減少した。

【小型いか釣（5トン以上）】 水揚量：42トン（前年比1,946%）
水揚金額：4,600万円（前年比3,102%）

☆ケンサキイカ

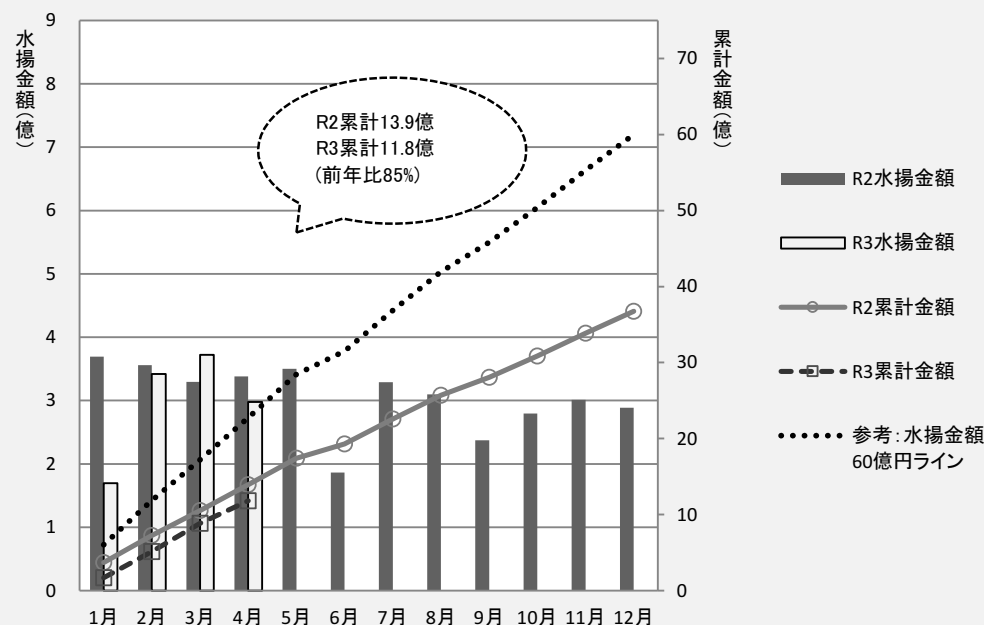
〈R2.4〉0.012トン・平均単価2,012円/kg ⇒ 〈R3.4〉15トン・平均単価1,762円/kg

☆スルメイカ

〈R2.4〉2.2トン・平均単価676円/kg ⇒ 〈R3.4〉27トン・平均単価710円/kg

◆昨年同月よりケンサキイカ・スルメイカの水揚量が大幅に増加したため、全体水揚量・金額ともに増加した。

R2・R3 水揚金額



令和2年 令和3年 漁業別水揚げ比較表
4月

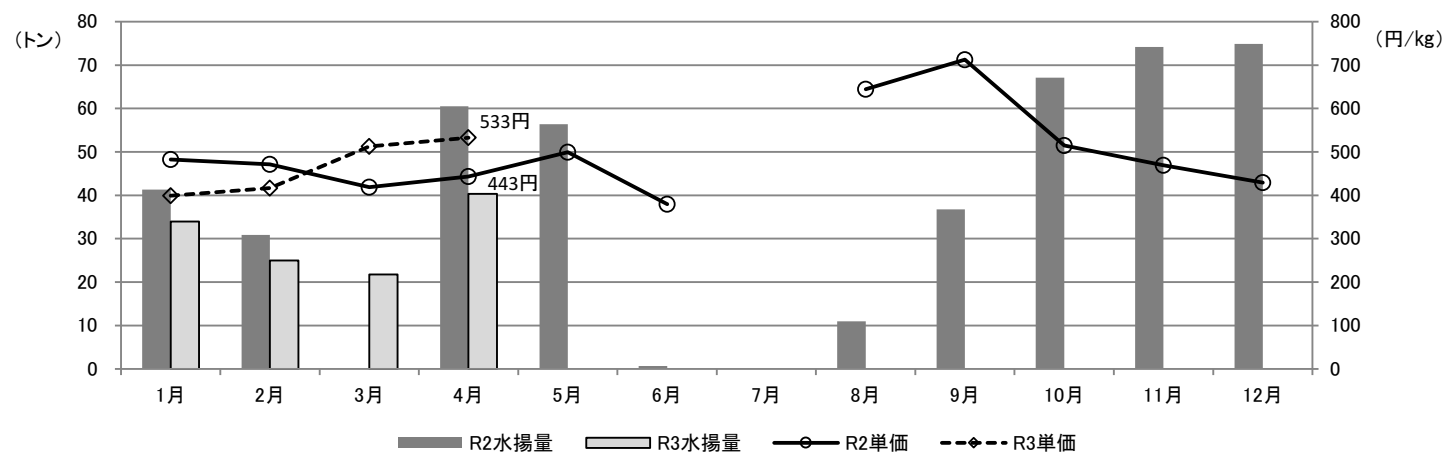
漁業種類	年	数量(kg)	比率(%)	金額(税抜)	比率(%)	金額(税込)
01 沖合底曳網(地元船)	2	314,219.5	95.8	136,430,299	116.3	147,344,771
	3	300,945.1		158,732,299		171,430,925
02 沖合底曳網(地元外)	2	0.0	-	0	-	0
	3	0.0		0		0
03 小型底曳網	2	0.0	-	0	-	0
	3	0.0		0		0
04 大中型旋網	2	791,972.5	23.5	115,109,597	19.3	124,318,369
	3	185,839.0		22,224,383		24,002,338
05 中型旋網(地元船)	2	62,446.3	112.4	24,132,770	83.8	26,063,392
	3	70,203.5		20,221,800		21,839,538
06 中型旋網(地元外)	2	0.0	0.0	0	0.0	0
	3	0.0		0		0
07 小型いか釣(5t以上)	2	2,170.0	1,946.3	1,373,030	3,102.3	1,482,873
	3	42,234.0		42,595,800		46,003,471
08 いか釣(5t未満)	2	932.0	79.0	401,600	159.0	433,728
	3	736.0		638,410		689,483
09 大型定置網	2	7,303.4	128.2	1,842,932	70.9	1,990,366
	3	9,361.6		1,306,375		1,410,884
10 小型定置網	2	0.0	-	0	-	0
	3	1,596.0		344,958		372,555
11 しら網	2	0.0	-	0	-	0
	3	0.0		0		0
12 一本釣(浜田)	2	13,809.8	68.8	5,229,893	75.8	5,648,280
	3	9,501.6		3,964,466		4,281,615
13 一本釣(国府)	2	154.2	3,596.0	186,893	593.7	201,835
	3	5,545.0		1,109,443		1,198,195
14 一本釣(長浜)	2	4,099.5	56.3	1,735,023	198.4	1,873,828
	3	2,306.3		3,441,745		3,717,083
15 一本釣(津摩)	2	2,187.9	22.4	792,891	105.0	856,323
	3	491.0		832,161		898,733
16 一本釣(三隅)	2	5,136.6	30.7	928,000	93.5	1,002,243
	3	1,575.3		867,680		937,096
17 一本釣(江津)	2	987.1	569.5	558,870	397.8	603,579
	3	5,621.1		2,222,920		2,400,757
18 近隣支所	2	13,556.5	2.9	2,463,700	6.0	2,660,796
	3	395.0		148,640		160,531
19 その他	2	215.7	249.9	228,529	134.6	246,807
	3	539.0		307,592		332,197
20 陸送	2	12,507.2	94.4	21,803,823	77.1	23,548,120
	3	11,806.6		16,810,702		18,155,560
合計	2	1,231,698.2	52.7	313,217,850	88.0	338,275,310
	3	648,696.1		275,769,374		297,830,961
前年との増減		-583,002.1		-37,448,476		-40,444,349

令和3年5月26日
産業建設委員会資料No.2
産業経済部水産振興課
1月～4月累計

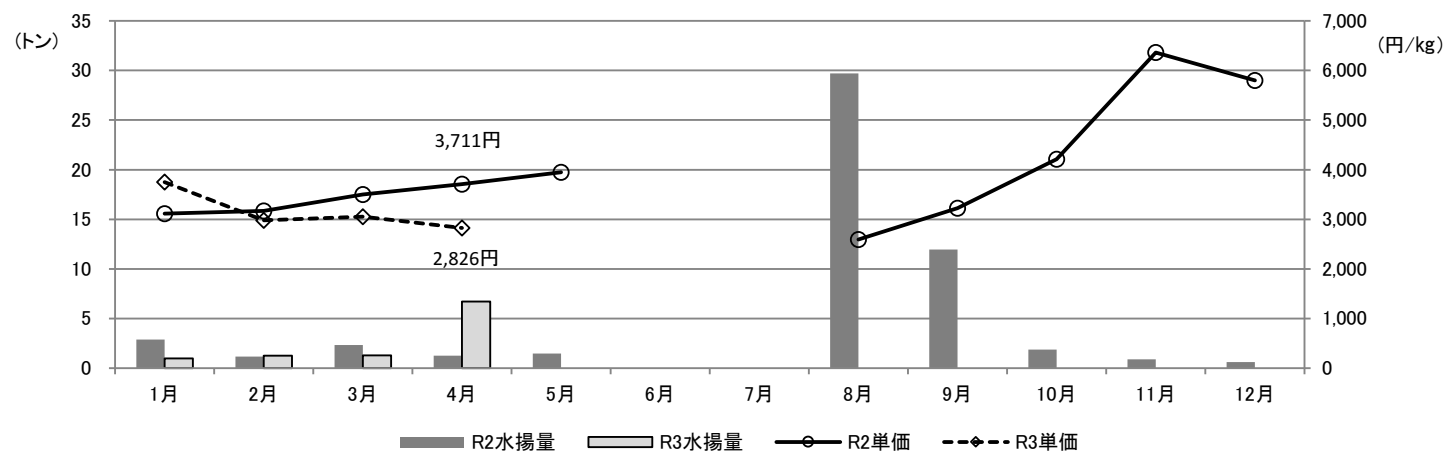
数量(kg)	比率(%)	金額(税抜)	比率(%)	金額(税込)
1,121,732.2	89.7	510,634,199	100.7	551,485,101
1,006,497.4		514,230,246		555,368,842
0.0	-	0	-	0
0.0		0		0
0.0	-	0	-	0
0.0		0		0
2,046,815.5	115.6	508,155,219	53.5	548,807,636
2,365,390.0		272,024,379		293,786,339
388,702.9	183.0	86,808,635	95.1	93,753,328
711,386.4		82,512,072		89,113,031
0.0	-	0	-	0
99,354.0		15,127,697		16,337,912
2,485.0	4,139.0	1,916,670	4,079.5	2,070,005
102,853.0		78,190,000		84,445,205
984.0	159.3	453,700	356.0	489,996
1,568.0		1,615,360		1,744,589
15,969.8	118.1	6,916,072	108.4	7,469,375
18,864.2		7,493,698		8,093,195
0.0	-	0	-	0
1,596.0		344,958		372,555
0.0	-	0	-	0
0.0		0		0
31,271.7	82.4	20,450,177	59.1	22,086,177
25,769.3		12,085,576		13,052,406
1,332.4	598.9	1,681,541	233.3	1,816,057
7,980.1		3,922,888		4,236,718
15,161.9	44.0	6,832,261	87.9	7,378,853
6,676.4		6,006,943		6,487,506
6,402.5	33.3	3,166,186	160.3	3,419,482
2,129.7		5,075,520		5,481,563
15,126.0	68.1	5,356,680	93.5	5,785,215
10,299.2		5,008,335		5,409,002
13,702.6	80.7	7,494,335	68.4	8,093,877
11,056.5		5,127,328		5,537,528
32,235.8	6.2	9,172,610	15.2	9,906,424
1,991.0		1,390,790		1,502,053
1,403.6	128.7	978,989	87.2	1,057,299
1,806.0		853,298		921,558
46,810.6	113.1	120,082,089	69.2	129,688,668
52,964.4		83,095,123		89,742,757
3,740,136.5	118.4	1,290,099,363	84.8	1,393,307,493
4,428,181.6		1,094,104,211		1,181,632,759
688,045.1		-195,995,152		-211,674,734

地元沖合底びき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

カレイ類 水揚量・単価推移

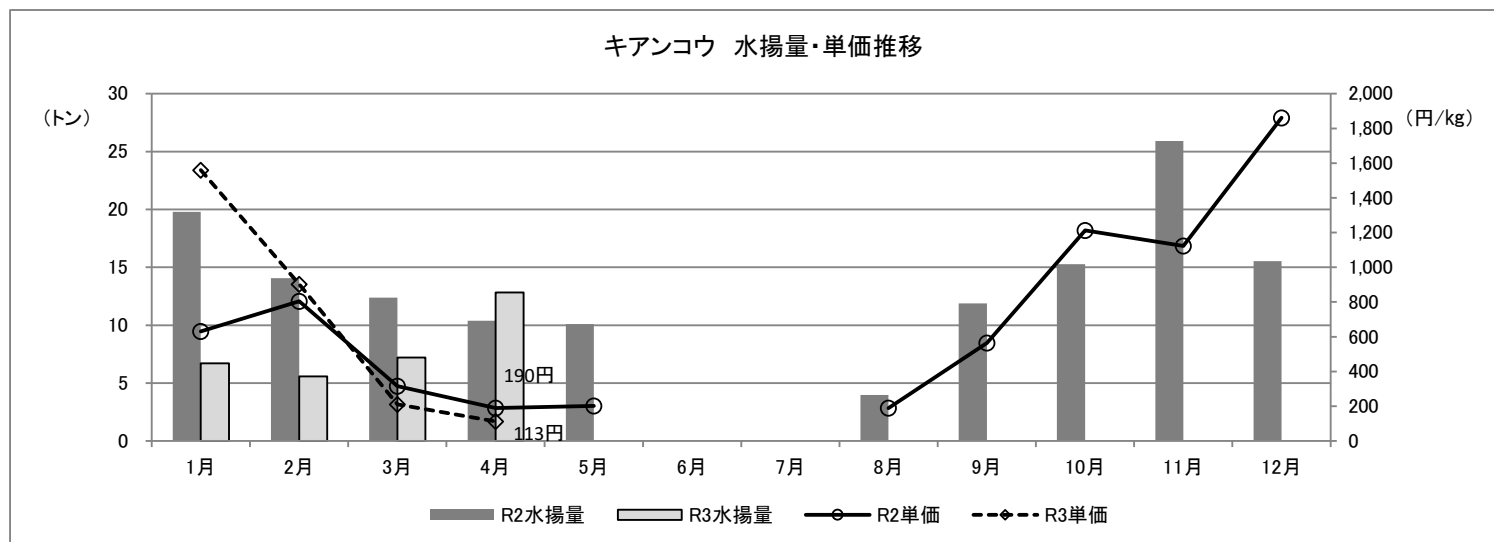
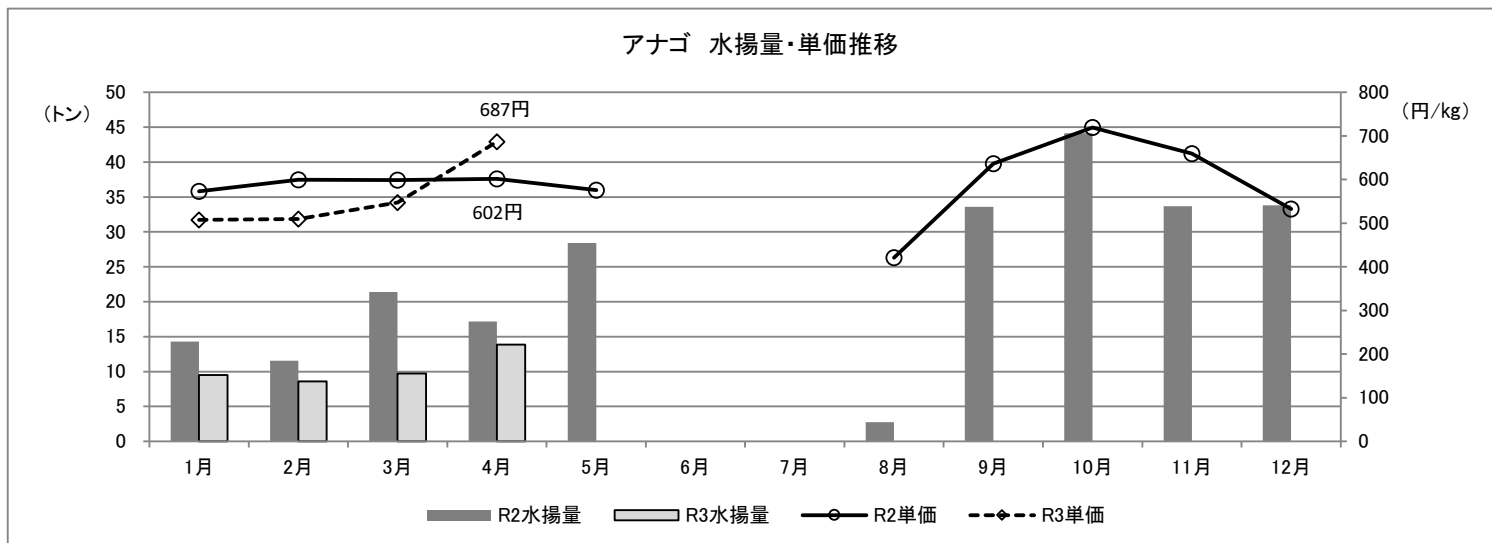


ノドグロ 水揚量・単価推移[メッキン(ノドグロ小)除く]



地元沖合底びき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

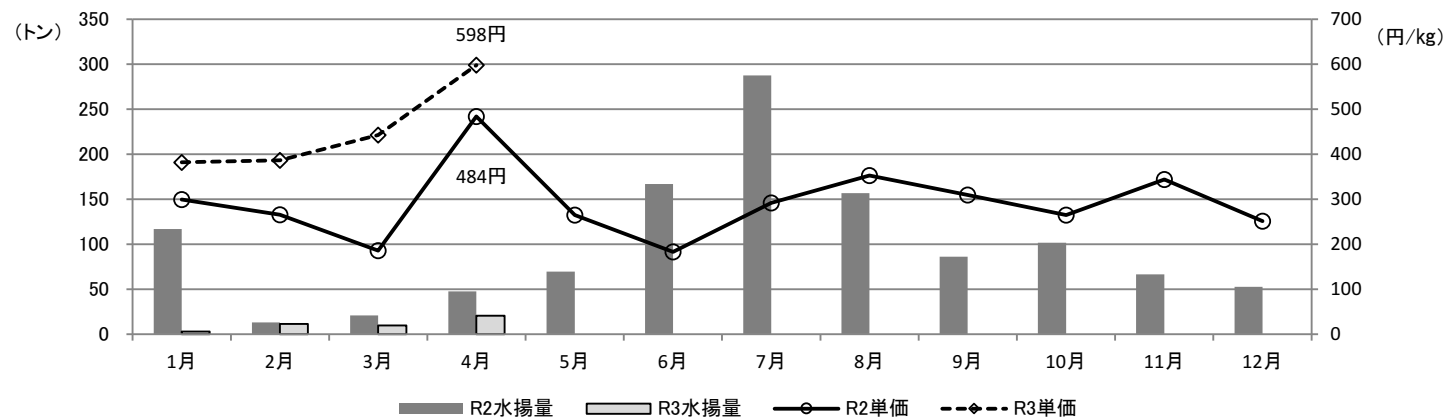
令和3年5月26日
産業建設委員会資料No.4
産業経済部水産振興課



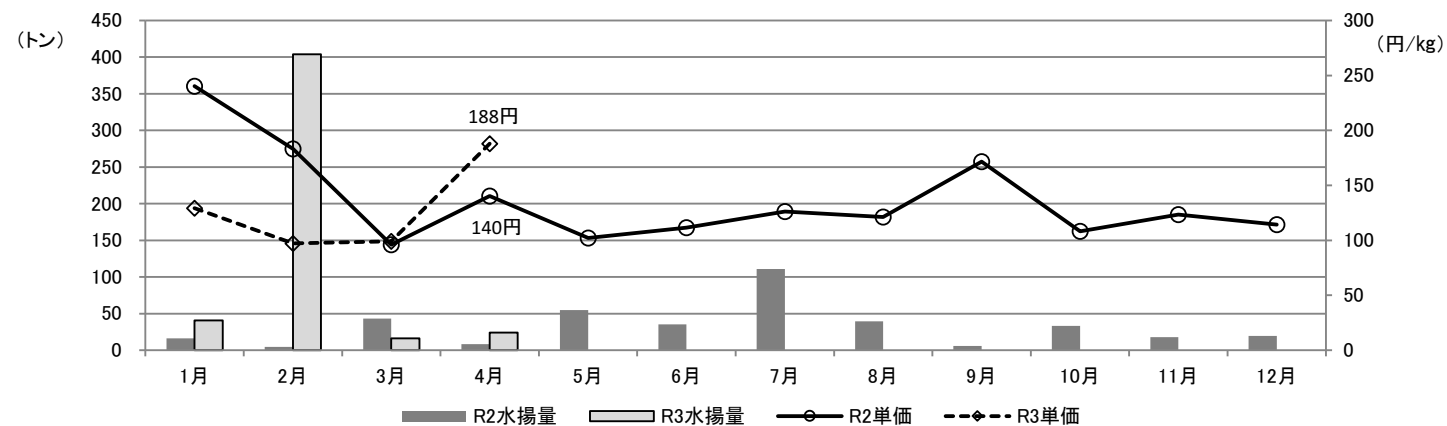
地元中型まき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

令和3年5月26日
産業建設委員会資料No.5
産業経済部水産振興課

地元中型船 マアジ水揚量・単価推移

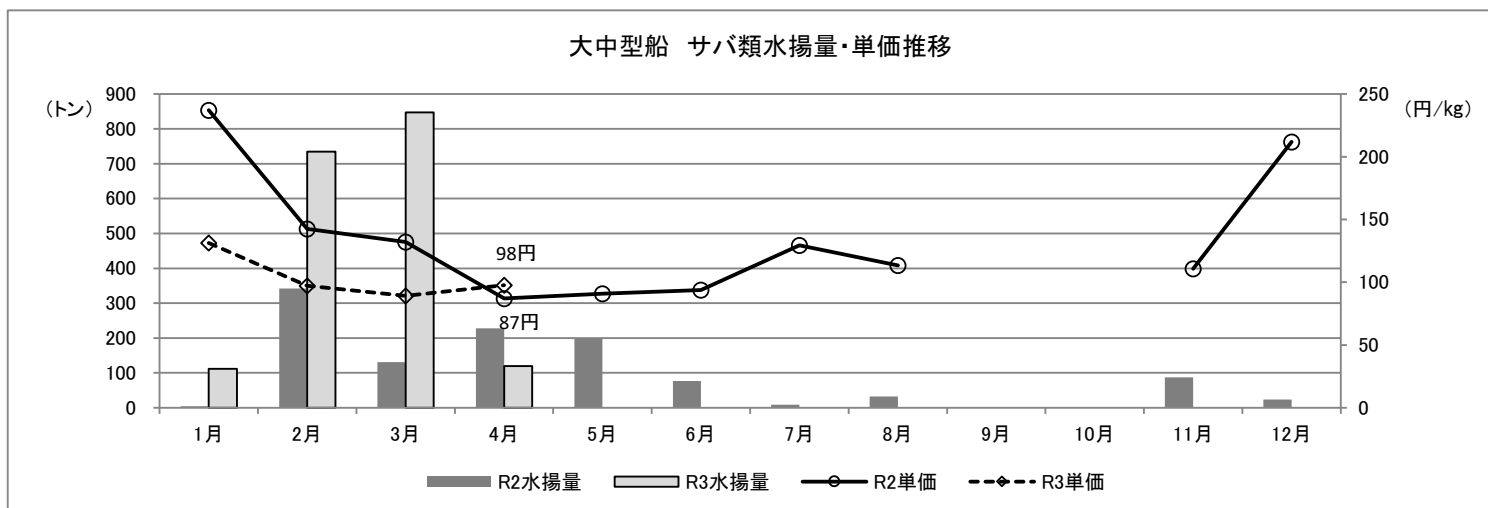
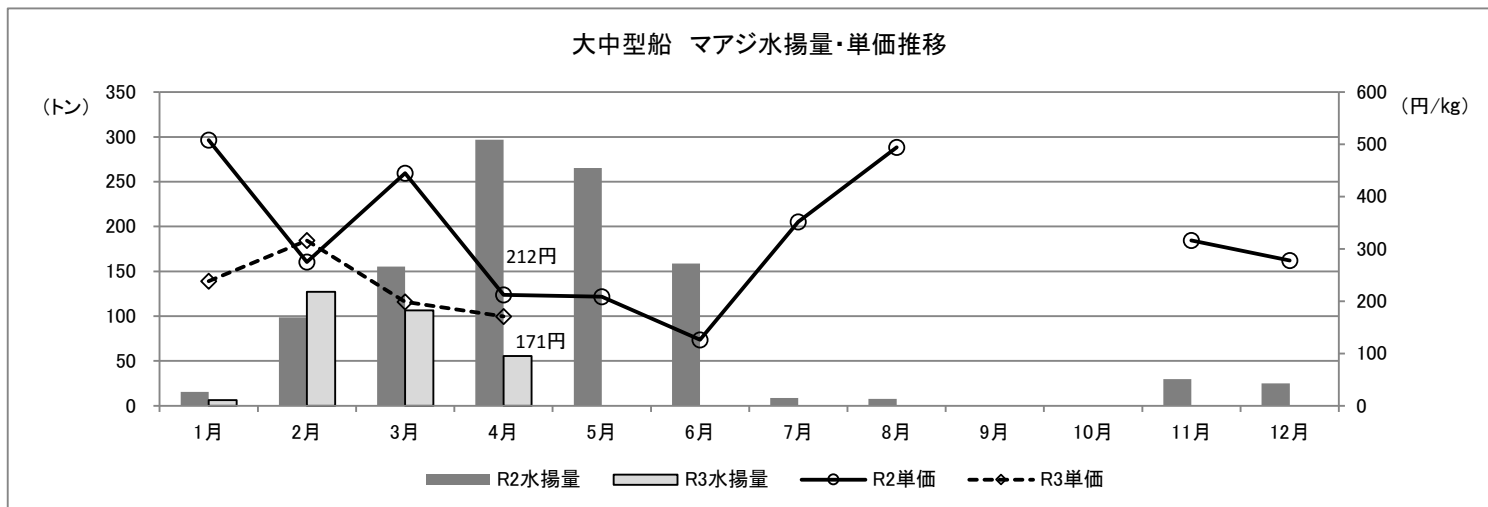


地元中型船 サバ水揚量・単価推移

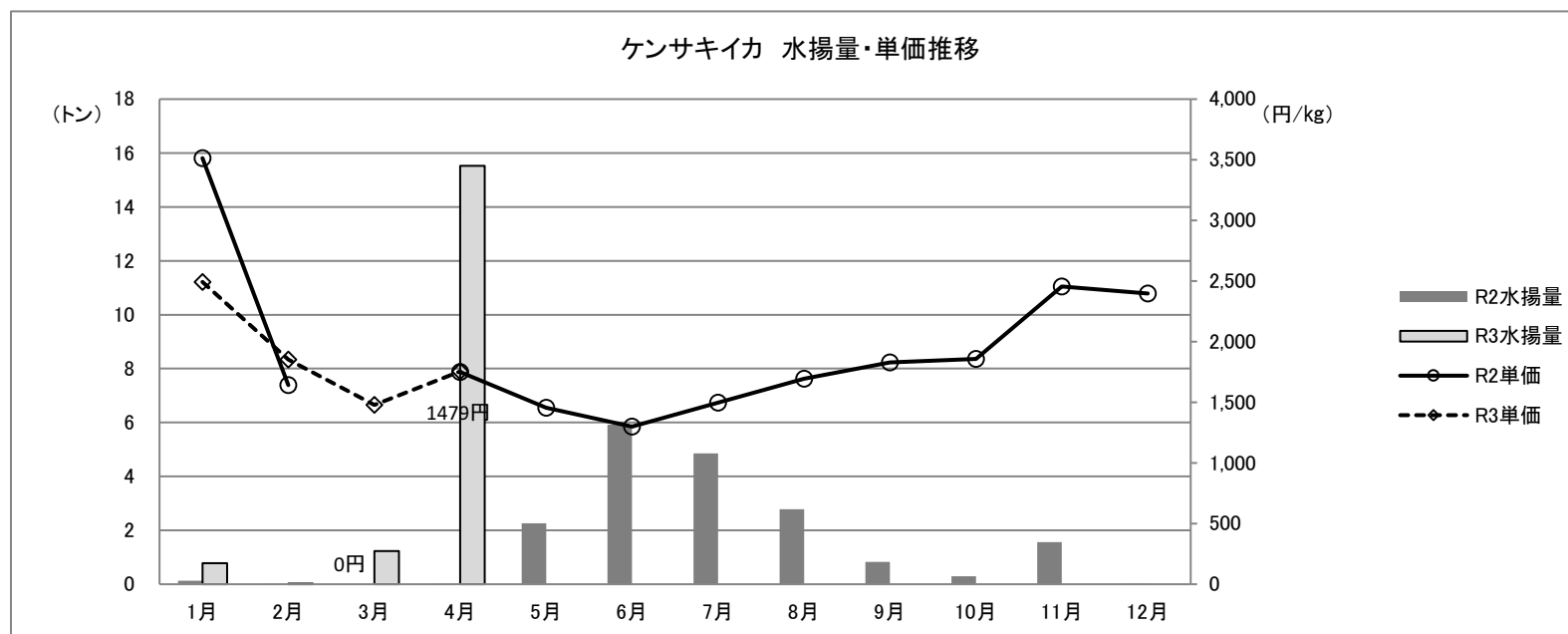


大中型まき網漁業 主要魚種水揚量・単価の推移

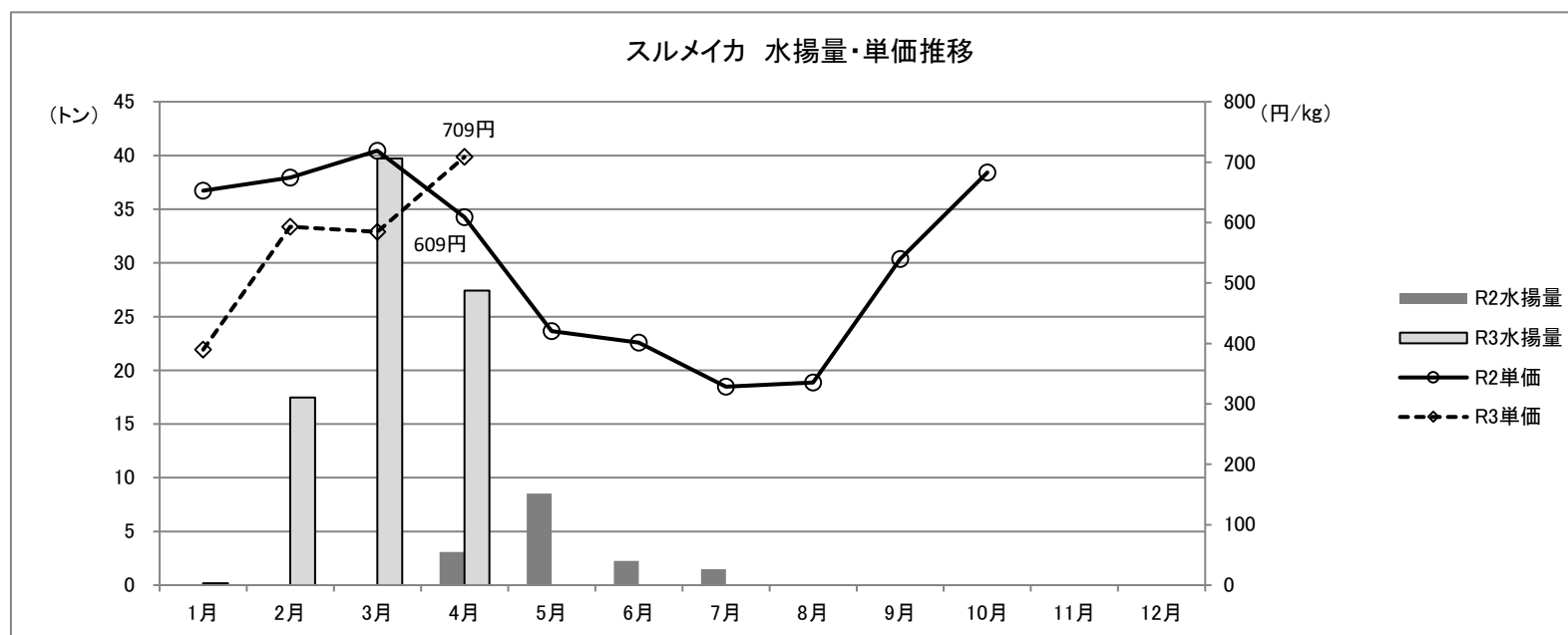
令和3年5月26日
産業建設委員会資料No.6
産業経済部水産振興課



いか釣漁業（5t以上・5t未満） 主要魚種水揚量・単価の推移



いか釣漁業（5t以上・5t未満） 主要魚種水揚量・単価の推移



浜田漁港周辺エリアの施設整備状況について（報告）

1 はまだお魚市場のグランドオープンについて

(1) グランドオープン

① 日 時 令和3年7月22日（木・祝：海の日）商業棟オープン

新型コロナウイルス感染症対策のためオープンを延期していました商業棟について、指定管理者の第一ビルサービスと協議し、7月22日（木・祝）の海の日にオープンすることとしました。

(オープン時期の検討)

- ・県内・市内の商業施設でのコロナ感染動向及びワクチン接種状況等を勘案し、オープン時期を検討した。
- ・商業棟の延期が長期化することによる施設に対するイメージ悪化等が危惧されることから、早期のオープンを検討した。
- ・オープンスタート時の集客確保を目指すため、夏休み開始時期で検討し、海の恩恵に感謝するとともに、水産施設としての繁栄を願い、「海の日」を選定した。
- ・オープン準備及びPR期間の確保のため、5月下旬にオープン時期を判断した。

(商業棟の施設概要)

- 1 階：土産・物販（水産加工品、農産品、伝統工芸品など）…(株)第一ビルサービス
どぶろく工房（どぶろく製造・販売、地ビールなど販売）…(株)三島ファーム
- 2 階：フードコート（3店舗）
…めし処ぐっさん（和食系）、(株)EVENTOS（洋食系）、台湾料理 萬盛（中華系）

(2) 開所式及びイベント（案）

① 開所式（主催：浜田市）

- ・行事名 山陰浜田港公設市場グランドオープン開所式
- ・日 時 令和3年7月22日（木・祝）9時から10時00分
- ・場 所 はまだお魚市場 駐車場
- ・出席者 商業棟・仲買棟入居事業者、(株)第一ビルサービス、浜田魚商協同組合、
（予定）設計業者、施工業者、島根県議会議員、島根県関係機関、
浜田市議会議員、浜田市 [計50名程度]
- ・内 容 主催者挨拶、来賓挨拶、来賓紹介・祝電披露、事業経過報告、感謝状贈呈、
テープカット（正面玄関前で実施）

② イベント（主催：(株)第一ビルサービス）

- ・日 時 令和3年7月22日（木・祝）、7月23日（金・祝） 2日間を予定
- ・内 容

【1日目】令和3年7月22日（木・祝）10時00分から12時00分

石見神楽「恵比須」「鍾馗」上演、
浜田市、島根県・近隣各市のゆるキャラによる観光PR、
ゆるキャラ30mかけっこ・写真撮影会、
BUY 浜田昼市開催、浜田市観光PRブース設置 など

【2日目】令和3年7月23日（金・祝）実施調整中

石見神楽上演、BUY 浜田昼市開催、浜田市観光PRブース設置 など

2. 高度衛生管理型 4 号荷さばき所の整備について

(1) 施設概要

- ・計画建物 4 号荷捌所 (1 棟)
- ・構造・階数 鉄骨造 2 階、塔屋 1 階
- ・敷地面積 13,479.55 m²
- ・延床面積 7,852.52 m²
- ・建築面積 7,093.76 m²
- ・計画建物高さ 8.9m
- ・外部仕上げ 屋根：ガルバリウム鋼板折板シングル葺き
外壁：耐候性鋼板断熱サンドイッチパネル
(腰壁はコンクリート打放し)

(2) 整備スケジュール

整備 主体	年度 区分	令和 3 年度				令和 4 年度				令和 5 年度	
		4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~3 月	4~6 月	7~9 月	10~12 月	1~3 月	4~6 月	7~9 月
浜 田 市	建設工事		4 号荷さばき所建設工事							供用開始 (R5.4 月)	
			○ 9 月議会承認 (契約)					12 月末完成			
島 根 県	臨港道路 改良工事										
島 根 県	4 号岸壁 耐震化工事										

(主な整備内容)

・4 号荷さばき所建設工事

建築主体、電気設備、機械設備の 3 工事による分離発注。令和 3 年 7 月に工事入札、工事請負仮契約を締結し、9 月議会において工事請負契約締結の議案を上程。採決後、本契約し 10 月から着手、令和 4 年 12 月に完成予定。令和 5 年 1 月から供用開始に向けた試験運用を行い、4 月からの本格運用を目指す。

太陽光発電について、重塩害エリアによる保守・維持管理費用の増大、余剰電力が多く見込まれ国庫補助で売電できない施設のため自家消費だけではメリットがないなどの理由から整備しないこととした。

・臨港道路改良工事

4 号荷さばき所の敷地を確保するため、前面の臨港道路を南側に 2 車線分 6m 移設する。工期は、令和 3 年 7 月から着手し、令和 4 年 3 月に完成予定。

・4 号岸壁耐震化工事

島根県が令和 3 年 1 月から着手。まずは、4 号荷さばき所建設工事に影響のある部分について杭工事を行い、引き続き、岸壁のケーソン部の補強の為にコンクリート工事やエプロン部の舗装などを行い、令和 5 年 1 月に完成予定。

浜田市ふるさと体験村施設の活用について

令和 2 年 12 月議会産業建設委員会において浜田市ふるさと体験村施設の活用方針案を示しましたが、委員の皆様から様々なご指摘をいただき、再度検討のうえ、令和 3 年 6 月議会での関連議案の上程を目指してまいりました。

しかしながら、事業内容や施設改修費の精査及び地元団体との調整にもうしばらくの時間を要するため、令和 3 年 9 月議会を目途に関連議案の上程を行うべく検討を行っておりますので、その状況を下記のとおり報告します。

記

1 活用方針等の変更

項 目	令和 2 年度公募時	見直し案（当面）
目 的	都市住民との交流	田舎暮らしの魅力発信の拠点として活用 ～都市住民の弥栄ファンをつくる～
事業メニュー	・体験交流事業 ・宿泊事業 ・農林産物等の販売事業 ・自主事業	・どぶろく「弥盛」の復活 ・多くの市民が関わるイベント・研修等の実施 ・自然環境を活かした宿泊体験 ・田舎文化を活かした「おもてなし」の提供
開 設 時 期	年間最低 6 ヶ月間	同左（春～秋）
活 用 施 設	管理棟、古民家、ログハウス （ふるさと交流館は活用しない）	同左
運 営 体 制	指定管理（公募）	指定管理（指名）
指定管理料	約 9,500 千円（年間）	精査中

2 施設の将来像

- (1) どぶろく特区、果実酒特区を活かした「（仮称）どぶろくの里」の実現
- (2) 指定管理者が民間事業者と連携し、アウトドア体験施設や職住一体型ワーケーション施設等として活用

【次ページへ続く】

3 管理運営方法

上記 1、2 の実践にあたっては、地域の実情に精通している必要があり、また事業の営利性に乏しいことから、指定管理者は地元で組織された団体（地区まちづくり推進委員会）とすることが最も合理的なため、選定方法は浜田市指定管理者制度運用ガイドラインに基づき「指名」とする。

4 地元団体の設立状況（指定管理者を想定）

(1) 名称

弥栄のみらい創造会議（地区まちづくり推進委員会）

(2) 設立日

令和 3 年 4 月 16 日

(3) 組織体制

ア 委員

- ・地域内各種団体から推薦のあった 28 名で構成

イ 部会

- ・地域課題を解決するため 4 つの部会を設置
- ・ふるさと体験村についても、専門部会において利活用を検討中

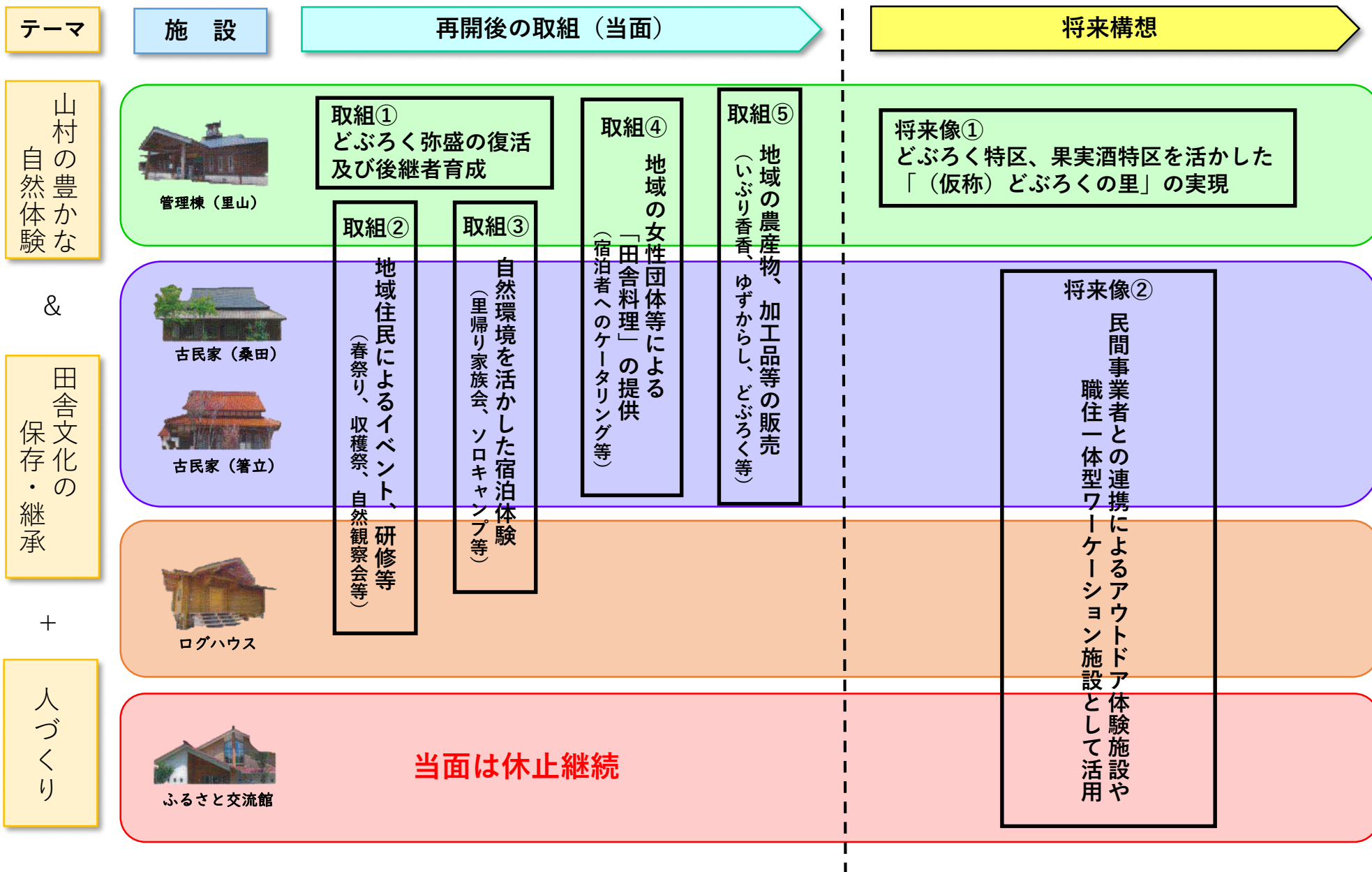
5 施設改修費の概要（見込）

項 目	金 額	備 考
建 物 改 修	8,700 千円	管理棟、古民家、ログハウス
電 気 設 備	7,100 千円	
取水・浄化槽設備	2,300 千円	
そ の 他 整 備	1,900 千円	Wi-Fi 設備、備品購入
合 計	20,000 千円	

6 今後のスケジュール（現時点での予定）

- 令和 3 年 9 月 条例改正議案及び債務負担行為議案（指定管理料）の上程
補正予算議案（施設改修費）の上程
- 10 月 指定管理仮協定の締結
- 12 月 指定管理者の指定議決
- 令和 4 年 2 月 当初予算議案（指定管理料）の上程
- 4 月以降 施設再開

◇事業や活動内容の整理（想定）



まき網漁業の状況と水揚げ確保対策について

1. 現 状

- ・吉勝丸の第一吉勝丸が 3/11 に発生した海難事故により、地元 2 ヶ統から 1 ヶ統となることから、まき網で主に漁獲されるアジ、サバ、ブリ類などの全体水揚量が大幅に減少することが危惧される。

※吉勝丸水揚量 R2 : 942 t、2 億 1,800 万円
R1 : 2,374 t、5 億 2,400 万円
H30 : 3,531 t、5 億 500 万円
H29 : 2,115 t、3 億 6,700 万円

- ・地元外まき網船の入港も減少傾向であり、地元産原魚を商材として取り扱う仲買や水産加工、流通、小売など、コロナ禍で厳しい経営状況が続く中、さらにまき網の漁獲物の確保が難しくなることで、更なる環境悪化が懸念。

※大中型まき網水揚量（1 月～4 月累計） R2 : 2,047 t、5 億 4,900 万円（59 回）
R3 : 2,365 t、2 億 9,400 万円（61 回）
※4 月は R2 : 19 回 ⇒ R3 : 6 回

- ・沖底船が 6 月 1 日から 8 月 15 日まで休漁期となり、地元及び地元外まき網船団の入港促進による漁獲物の確保が求められている。

2. 水揚げ確保対策について

（1）地元船の維持存続対策について

- ①吉勝漁業と将来的な方針について協議中 …方針によって支援策を検討する。
- ②新たな事業経営体の組成、誘致

（2）地元外まき網船の入港促進

- ①入港促進のお願い
 - ・ R3. 4. 16 境港船団の共和水産、若葉漁業に訪問（実施済）
 - ・ 隠岐船団、境港船団に訪問予定
 - ・ 長崎船団に訪問予定
- ②入港促進支援策の実施
 - ・ 入港促進のインセンティブとなる支援策を検討（6 月補正上程予定）

浜田港周辺の整備状況について

	事業名 (事業主体)	事業内容	事業進捗状況
港湾区域	臨港道路福井長浜線 (島根県)	福井・長浜地区間の貨物輸送の効率化を図るとともに、周辺地域の安全安心の向上に寄与するため、臨港道路福井長浜線を整備する。 ■事業内容 臨港道路 L=953m ■事業期間 平成31年度～令和5年度(予定) ■総事業費 12.4億円	[令和元年度] 道路概略設計 [令和2年度] 測量、地質調査、予備設計、地元説明会 [令和3年度] 道路詳細設計、用地測量、用地買収、地元説明会、一部工事着手予定
	クルーズ客船誘致等 (浜田港振興会)	島根県・浜田市をはじめとした関係機関と連携して、船社や旅行会社等へセールスを行い、誘致促進を図る。 また、「クルーズ客船受入推進ワーキンググループ」を主催し、周辺市町や港湾関係機関と一体となってクルーズ客船の受入対応に取り組み、港の賑わい創出や地域経済の活性化を図る。 令和3年7月25日(日)飛鳥Ⅱ 寄港予定 入港 8:00 出港 17:00	・3月にクルーズ客船受入推進ワーキンググループを開催。港湾関係者と石見9市町関係者にて、入港情報やコロナ感染症対策等について情報を共有。次回6月以降、寄港時のおもてなしの内容等について検討予定。 ・港湾管理者である島根県や浜田保健所等と連携したコロナ感染症対策訓練を実施予定。
漁港区域	山陰浜田港公設市場整備 (浜田市)	浜田漁港で水揚げされた水産物の販売、PRを行う賑わい創出の拠点施設として整備する。 ■事業期間 平成30年度～令和2年度	[平成30年度] 整備計画検討 [令和元年度] お魚センター購入、改修工事設計・施工 [令和2年度] 改修工事施工、指定管理者募集・決定 R3.3/21仲買棟オープン (商業棟オープン:R3.7月予定)
	高度衛生管理型荷捌所整備 (浜田市)	生産流通機能の強化及び水産物の衛生管理の高度化に取り組み、産地競争力の強化を図るため、高度衛生管理型荷捌所を整備する。 ■整備内容 7号荷さばき所(まき網用) 4号荷さばき所(沖底他用) ■事業期間 平成28年度～令和4年度	■7号荷さばき所整備 基本設計(H28)、実施設計(H29)、建設工事(H30～R1)、供用開始(R2) ■4号荷さばき所整備 基本設計(H29)、実施設計(R1)、建設工事(R3～R4)、供用開始(R5)
	瀬戸ヶ島埋立地活用 (島根県、浜田市)	島根県において、栽培漁業関係施設等の立地のため漁港施設用地等を造成し、平成21年6月に供用が開始された。 (第3線用地を土地開発基金財産として浜田市が取得)	県有地において、マルハニチロ(株)と陸上養殖の共同研究を実施中。 市有地は、渚の交番be・塩工場(NPO法人浜田ライフセービングクラブ)、ワカメ加工場(株海の幸)が現在土地を占用中。一部遊休となっている市有地活用についてもマルハニチロ(株)との研究結果を踏まえ検討する。
	漁港施設用地の利用計画 (島根県)	漁港区域は、漁港施設の利用を目的として土地の利用計画が定められている。 漁港の機能及び管理・運営上支障がないと認められる場合は、一時的な利用を認めている。	・イベントでの主な利用 BB大鍋フェスティバル、浜っ子夏祭り、山陰浜田港リレーマラソン など

令和 3 年 5 月 20 日

総務文教委員長 西 村 健 様
福祉環境委員長 柳 楽 真智子 様
産業建設委員長 串 崎 利 行 様
議員定数等議会改革推進特別委員長 牛 尾 昭 様
自治区制度等行財政改革推進特別委員長 澁 谷 幹 雄 様
議会運営委員長 笹 田 卓 様

議会広報広聴委員会

委員長 三 浦 大 紀



はまだ議会だより読者アンケートに寄せられた意見等への対応協議について

令和 3 年 4 月 12 日の全員協議会で確認した標記案件について、令和 2 年 5 月 1 日発行のはまだ議会だより Vol. 58 から Vol. 60（令和 3 年 2 月 1 日発行）で実施した読者アンケートに寄せられた意見について、別添意見等一覧表を提供いたします。

お忙しいところ恐縮ですが、貴委員会にて議会としての対応をご協議いただき、協議経過及び結果を令和 3 年 6 月 21 日（月）までにご報告くださいますようお願いいたします。

報告いただいた内容は、令和 3 年 9 月 1 日発行予定のはまだ議会だより Vol. 62 において「読者アンケート特集ページ」に掲載します（別添の掲載イメージをご参照ください）。

また、貴委員会において、はまだ議会だよりの読者に向けてアンケート調査を行いたい項目があれば、議会広報広聴委員会までお知らせください。

読者アンケート(意見等一覧)

NO 意見	所管委員会	発刊号
1 他県から農業の就労（研修、実習）で来られた方が、その実習を終えた後に浜田市で継続して農業を続けることが難しく、結果浜田市を去ってしまうという話を耳にします。 農業含め、土木や建築・建設業の人材不足は深刻です。特に土砂災害などが発生した際にまず現場に入るのは土木・建設業です。 リモートワークとは程遠い業種なので厳しいとは思いますが、こういった市民生活を下支えしている業界への後押しが必要ではないかなと感じます。 他県からのIターンへの就労条件を母子で介護施設だけではなく、家族みんなで浜田へ来てもらい、土木建設業なども視野に入れた施策の展開を期待します。 とにかく各業界へ足を運んで声を聞いていただきたい。大手ではなく中小の事業所を重点的に。 机に向かっていてだけでは声は聞こえません。	産業建設委員会 総務文教委員会	Vol. 58
2 地域ごとの市民の意見（報告会）は一度も行われていません。議員の役目は市民の声を市政に反映することです。早急に開催すべきです。12月に開催とは何事ですか。	議会広報広聴委員会	Vol. 58
3 今後も井戸端会議は継続してほしい（出席しやすい時間帯を考えてほしい。夜は出席しにくい。） 市民が生活上困っている問題などアンケートをとって市場調査をしてほしい（議会へ届ける手段がないので困る。）	議会広報広聴委員会	Vol. 58
4 全世帯26,140軒のうち866件の返答は全体の3.31%。その調査結果を2ページにわたりグラフにしてありましたが、意味があるのですか？公民館は全て閉鎖され、市役所にわざわざ届けた人の返事。返信方法が間違っていたのでは？もう少し議会だよりにより魅力があると嬉しいのですが…。	議会広報広聴委員会	Vol. 58
5 ウェブ会議による情報共有と意見交換と集約は評価できる。	議員定数等議会改革推進特別委員会	Vol. 58
6 コロナ感染症について、いつ終息宣言が出されるのか？ イベント等の開催が以前のようにできるのはいつに！ 市への要望は多々ありますが、市議会への要望はなかなか機会がありません。	議会広報広聴委員会	Vol. 58
7 コロナのことも大事ですが、先日、駅前通りを日曜日にタクシーで通りましたが、歩いている人がいなく、出雲の駅の通りは市内でもバスの中でも人がいっぱい。もう少し人が集える商店通りを考えてください。県大生がおられてもほとんど歩いている姿が見えません。	産業建設委員会	Vol. 58
8 聞いてみたいことがあってもどなたに聞いたらいいのかわかりません。選挙の時は近い感じがしますが…。	議員定数等議会改革推進特別委員会	Vol. 58
9 アンケートの調査結果を表されたが、Q5、Q6がいかにか反映されるか？ 議員の中には二足の草鞋で職務は全うできるのか。また、資質は？ 元年歳出の科目中、市職員・議員に払われるものはどこに表されているのか？市民は理解できているのか？	議員定数等議会改革推進特別委員会	Vol. 58
10 議会中に居眠りをされている議員の方の映像が映ります。非常に不愉快です。真剣さが見られません。	議会運営委員会	Vol. 58
11 PCR検査が浜田市においては実施不能で松江に検体を送ると聞いています。代わりに抗原検査を医療センターに依頼するとありました。実際に浜田においてクラスターなど発生した場合の対応、検査は大丈夫なのか心配です。もたもたしないのでしょうか。	福祉環境委員会	Vol. 58
12 定数を削減し、そのお金で議員の報酬を上げ、若い議員の成り手を望む。	議員定数等議会改革推進特別委員会	Vol. 58

読者アンケート(意見等一覧)

NO 意見	所管委員会	発刊号
13 浜田市議会の様子をケーブルテレビで見ることがあります。私たちの暮らしとは少し距離があるお話ばかりです。 各議員さん方へのお願いですが、各地域の実態に目を向けていただき、日々の暮らしが少しでも良くなるように活動を頑張ってくださいと思います。現在の市政について厳しく対応をお願いします。	議会運営委員会	Vol. 58
14 議員さんを地域で見かけることがありません。本来ですと行政職員が地域に出かけて要望とか現状とかを把握し、施策に反映することが至当ですが、そのような様子がありません。ぜひ、議員さんに本来のお仕事の範疇ではないかと思いますが、お願いさせていただきます。 今、地域住民は困り果てています。地域の声を聞いてください。誰が地域を、浜田を守っているのでしょうか。議員さんの数を減らすのではなく、議員さんの活動を広げてほしいことが願いです。議員さんが頼りなのです。ぜひお願いします。地域の「まちづくり委員会」との話し合いを計画してください。	議会広報広聴委員会	Vol. 58
15 久保田市長になってあっという間に7年。浜田は何が変わったのか？分からない。駅前？少し変わったけど人が居ない。浜田漁港？新しくなったけど、外仕事の中仕事になっただけで、中身は何も変わってない。働く人の意見は何も反映されていない。むしろ！県外の大中型船の選別作業は困難をしいられている。浜田港につながるバイパスはできたけど、何の意味がある？瀬戸ヶ島の埋立地とマリン大橋の下はごみ捨て場のためにあるのか？あのゴミを見て何も思わないのか？他にも言いたいことは山ほどあるけど、このままで良いのか？買い物に益田や出雲に行く現実！浜田は終わらないか？子供達に孫たちに継承できる町にできるのか？不安だらけでどうしようもない。	産業建設委員会	Vol. 59
16 議会だよりを読ませていただき、横文字が多く理解しにくいので、なるべく使わないでほしい。もし使うなら和訳したものをかっこ書きしてほしいです。良い例が広報はまだ11月号（P5）のパブリックコメント（意見公募）です。横文字も大事ですが、英会話が重要です。 （分からない言葉）ジェンダー平等、デジタルストーリー、パブリックコメント、ブランディング戦略、マイタイムライン、渚の交番be	議会広報広聴委員会	Vol. 59
17 本会議をテレビで見ることがあるが、スマホを使っている人もいる。議会はタブレットがあるのにスマホも必要なのか。	議員定数等議会改革推進特別委員会	Vol. 59
18 市民対談いいですね！これからも楽しみにしています。	議会広報広聴委員会	Vol. 59
19 議員定数削減のアンケートに参加しました。アンケート結果は18名が多数を占めたと聞いていますが、議員の皆様はその結果を考慮されないのでしょうか!!	議員定数等議会改革推進特別委員会	Vol. 59
20 全体的に読みやすくなったと感じますが、市政を問うページに市議会議員さんの写真掲載について、せめて全員マスクを外した人物像が見える写真が良いのではないのでしょうか？コロナを意識しているのは感じますが、写真は関係ないのでは？	議会広報広聴委員会	Vol. 59
21 要望）そろそろ運転免許証を返納したいと考えています。病院への通院、買い物にタクシー券を使いたと思いますが、タクシーを頻繁に使うと高くつくので、バスを利用したいと思います。ところがバスの運行時間の間隔が1時間に1本くらいしかないので、使い勝手が大変悪いです。もっと使い勝手の良い時間配分にしてみると、高齢者の免許返納者が増えると思います。考えていただきたい。松江市は運行配分がとても良いと聞いています。参考に見てみてください。	総務文教委員会	Vol. 59
22 1. 黒川町には空き家や誰も住んでいないアパート（黒川町のパチンコ店隣）があり、中学生・高校生が夜間、近くを帰宅するとき、犯罪に巻き込まれはしないかと心配。早急に解体し、更地にしてもらいたい。 2. 下水道が整備されておらず、家庭からの排水が黒川から浜田川に垂れ流しになっている。環境汚染を食い止めるために、早急に下水道の整備をしてもらいたい。	1. 産業建設委員会 2. 福祉環境委員会	Vol. 59

読者アンケート(意見等一覧)

NO 意見	所管委員会	発刊号
23 1. 一般質問の姿勢について 質問に入る前に、関係のない話をされるが、真面目さが感じられない。 2. ハコモノ行政で支出が増加するが、議論されているのでしょうか。	1. 議員定数等議会 改革推進特別委員 会 2. 自治区制度等行 財政改革推進特別 委員会	Vol. 59
24 令和3年3月から公民館という名称はなくなり、コミュニティセンターとして機能が強化されることになって も、今までどおり職員さんも、そして活動もくらしの学校でなく、このコミュニティセンターでできるよう、 切にお願いいたします。	総務文教委員会	Vol. 59
25 私たちは今現在、いろいろなことを公民館で行っていますが、学校まで行って行事をしたくはありません。何 をしても今のままが一番幸せです。老後の集える場所は集まりやすい現在を切に望んでいます。	総務文教委員会	Vol. 59
26 議員としての仕事をきちんとするべき！ 議員は市民より偉いわけではない。一部の住民の意見を総意のように捉えるなど資質を疑いたくなるようなこ ともある。	議会運営委員会	Vol. 59
27 議員さんは仕事よりメンツが大切なののでしょうか。	議会運営委員会	Vol. 59
28 浜田市市議会議員は全市の議員だと思いますが、巷で市民の意見を聞いたり、事業の様子を調べられたりする のをほとんど見たことがない。 集会などの売名の場面ではよく見かけるが、それが仕事ですか。	議会運営委員会	Vol. 59
29 アトリエ・スノイロに通っておられる方の表紙が印象的で素敵でした。web版でのminiも楽しみにしていま す。 コロナ禍で政治への関心が高まっているように思います。webやSNS、動画サービス、色々なツールを利用して 一番身近な市政にもっともっと関心を持ってもらえるような活動を期待しています。 今回の西川議員の「小学生にボールで遊べる公園を要望された」という発言を見て、自分たちの声が届くん だ、と感激しました。	議会広報広聴委員 会	Vol. 60
30 要望書の掲示について 市民、地域からの要望は要望書等(議会宛は除く)で市長宛に提出されておると思います。その時議員も立ち会 いしていただき、議会活動と共に地域の課題等を届ける重要な議員活動だと思います。要望書一覧を掲示 することにより、各地域でどのような課題があるか全市民が共有することは、政策への関心が高まり深く考え ることができると思われる。考え方が違う議員一人一人にとっては問題があるかもしれませんが、一考をお願い いたします。ややもすればうわすべりな資料が多い昨今、市が抱える諸問題を市民に真正面から呈示するこ とは今最も重要ではないのでしょうか。	議会運営委員会	Vol. 60
31 市議会だよりを発行されたときは、本当に何度も読んでおりますが、これで実現されたら本当にすごいと思 いますが、本当に実現されないことが多く、もう少し市議の方も歩いて、市民の声を聞いて市民の小さなこと でも実現するよう行動していただきたい。議会だよりもあまり変化がない。読んでまた同じようなことを言っ ている方が目立つ。	議会運営委員会	Vol. 60
32 一般質問を全員がやることは良いことだと思う。地域住民にとっても張り合いがある。	議会運営委員会	Vol. 60
33 一般質問の状況が毎号掲載されていますが、いつも同じような事案ばかりであり、字数が制限されているせい か、質問、答弁も理解がしがたく、分かりにくいためあまり目を通す気にならない。むしろケーブルテレビの 活用について重点を置くべきではないのでしょうか。どうしても議員全員の質問を掲載したいのであれば、紙面 を増やして、読んで理解できるような広報にしていきたい。	議会広報広聴委員 会	Vol. 60

読者アンケート(意見等一覧)

NO 意見	所管委員会	発刊号
34 私のおふるさととは今市。帰って見ると空き家になり住む人がいない。田や畑は荒れ地が多い。浜田の田舎に行ったらよかったですか。市議会議員の皆さま、見て歩いたらどうですか。江津や益田は良い町です。	総務文教委員会	Vol. 60
35 議会だよりの紙面構成が充実してきました。今月号はすべて読破しました。こういう市民目線の構成、今後ともどうかよろしくお願いします。	議会広報広聴委員会	Vol. 60
36 前回質問したバス運行の件について、回答はどうなったか。紙面でも良いので回答していただきたい。議会の傍聴について、以前議会の傍聴したいと思い、市報を読んでいたが、人数制限があったり、前もって予約をしなければならないなど制約が多く、諦めた。いつでも気軽に制約なしに傍聴できるようにしてほしい。	議会運営委員会	Vol. 60
37 暮らしについて、厳しい状況ですが、議会を見ても視点が違いすぎる。地域の声も、もうどうでもいい的になっているため、危機的。	議会広報広聴委員会	Vol. 60
38 まちづくりセンターのコーディネーターの配置について、人材の確保について、どのように考えておられるのか不安。公募と聞いているが、ハローワークの紹介だけでなく、心から地域づくりをしたい方に来ていただきたい！例えば、地域おこし協力隊の方に担っていただけると、目からうろこの地域づくりになっていくのでは...	総務文教委員会	Vol. 60
39 私たちが暮らしの中であるいは地域づくりの中での困り事についての中身が全くないし、取り組まれていることが全く伝わらない。行政も私たちに対して無関心。議会の役割に期待している。	議会運営委員会	Vol. 60

読者アンケート意見対応報告

産業建設委員会

No. (号)	意見	対応経過及び結果
1 (58)	他県から農業の就労（研修、実習）で来られた方が、その実習を終えた後に浜田市で継続して農業を続けることが難しく、結果浜田市を去ってしまうという話を耳にします。 農業含め、土木や建築・建設業の人材不足は深刻です。特に土砂災害などが発生した際にまず現場に入るのは土木・建設業です。 リモートワークとは程遠い業種なので厳しいとは思いますが、こういった市民生活を下支えしている業界への後押しが必要ではないかなと感じます。 他県からのＩターンへの就労条件を母子で介護施設だけではなく、家族みんなで浜田へ来てもらい、土木建設業なども視野に入れた施策の展開を期待します。 とにかく各業界へ足を運んで声を聞いていただきたい。大手ではなく中小の事業所を重点的に。机に向かっているだけでは声は聞こえません。	
7 (58)	コロナのことも大事ですが、先日、駅前通りを日曜日にタクシーで通りましたが、歩いている人がいなく、出雲の駅の通りは市内でもバスの中でも人がいっぱい。もう少し人が集える商店通りを考えてください。県大生がおられてもほとんど歩いている姿が見えません。	
15 (59)	久保田市長になってあっという間に7年。浜田は何が変わったのか？分からない。駅前？少し変わったけど人が居ない。浜田漁港？新しくなったけど、外仕事の中仕事になっただけで、中身は何も変わってない。働く人の意見は何も反映されていない。むしろ！県外の大中型船の選別作業は困難をしいられている。浜田港につながるバイパスはできたけど、何の意味がある？瀬戸ヶ島の埋立地とマリン大橋の下はごみ捨て場のためにあるのか？あのゴミを見て何も思わないのか？他にも言いたいことは山ほどあるけど、このままで良いのか？買い物に益田や出雲に行く現実！浜田は終わらないか？子供達に孫たちに継承できる町にできるのか？不安だらけでどうしようもない。	
22 (59)	1. 黒川町には空き家や誰も住んでいないアパート（黒川町のパチンコ店隣）があり、中学生・高校生が夜間、近くを帰宅するとき、犯罪に巻き込まれはしないかと心配。早急に解体し、更地にしてもらいたい。	

読者アンケート
取扱い方法の説明

Vol. 60（令和3年2月1日発行）

意見概要	所管委員会	対応経過及び結果

Vol. 61（令和3年5月1日発行）

意見概要	所管委員会	対応経過及び結果

Vol. 62 の読者アンケート

Vol. 58（令和2年9月1日発行）

意見概要	所管委員会	対応経過及び結果

Vol. 59（令和2年11月1日発行）

意見概要	所管委員会	対応経過及び結果